



ユニット 7

通貨換算と予算作成

このユニットでは次のことを学びます。

- 中米諸国のお金の等価性を見定めます
- 買い物の予算を作成します

1.1 通貨の換算

理解しよう

- ドルでの価格を出すために行う計算は：
中米通貨での価格 ÷ ドルの換算レート = ドルでの価格
- 中米の国での数値を出すために行うのは：
1ドルのレート × ドルでの価格 = 中米通貨での価格

ある通貨から別の通貨への換算は、**為替相場**または**為替レート**と呼ばれています。
為替レートは常に変化しているため、ここでは決まった値を使って学習を行いました。

解いてみよう

中米諸国での買い物でカルメンと家族が買った商品をドルにしましょう。

\$1 が以下に相当することを復習しましょう。

- 8 ケツアール (Q 8)
- 28 コルドバ (C\$ 28)
- 22 レンピラ (22 L)
- 545 コスタリカコロン (₡ 545)



a. ドル(\$) での値段は : _____

織物バッグ
Q 68



b. ドル(\$) での値段は : _____

土器の鍋
385 L



c. ドル(\$) での値段は : _____

典型的なお菓子のかご
C\$ 350



d. ドル(\$) での値段は : _____

コーヒー豆
₡ 4905



2.1 たし算とひき算を使った予算づくり

復習しよう

ドル建てでの値段はどれだけですか？ 答え：

コパン遺跡のQ
143 L



理解しよう

お金の額やわり振り方法を見積もったり計算したりすることを**予算**といいます。
 予算を立てるには品物の値段を合計して持っているお金の額と比べます。もし合計が持っているお金を超えるなら、
 どれかの品物の値段を差し引くことができます。

解いてみよう

1. 前の授業の解きましようの練習から、カルメンとその家族が買った商品の総額を計算しましょう。

積	ドル (\$) での値段
合計	

2. フリアのお兄さんが大学に行きます。ある日の支出が以下に記されています。総額を計算しましょう。

サービス	ドル (\$) での値段
交通費	1.30
コピー	0.75
食事	2.25
キャンディ	0.45
合計	

2.2 かけ算を使った予算作成

復習しよう

1. ドル建てでの値段はどれだけですか？

答え：

花瓶
C\$ 126



2. カルロスはお店でいくら支払いましたか？

積	ドル(\$)での値段
消しゴム	0.15
プーサ	0.25
清涼飲料	0.20
合計	

理解しよう

品物の数が1より大きい場合は、品物の値段に数をかけることで、品物ごとの合計金額が出ます。

$$\text{品物ごとの合計金額} = \text{品物の値段} \times \text{品物の数}$$

解いてみよう

アントニオとお父さんは、日曜日に市場に行きます。最後に行った時に買い物表を持って行き、それぞれの商品の個別の値段を書き留めました。買い物で使った総額を計算しましょう。

積	1つあたりの値段 (\$)	品物の数	品物ごとの合計 (ドル)
トマト	0.05	8	
きゅうり	0.20	4	
トウモロコシ	0.35	3	
玉ねぎ	0.15	5	
緑の唐辛子	0.10	6	
卵	0.10	35	
バナナ	0.15	14	
ソーセージ	0.25	20	
鶏肉 (ポンド)	1.25	4	
いんげん豆 (ポンド)	0.55	4	
合計			

2.3 予算の分析

復習しよう

アナとファンは、学校で1週間の間に行った買い物を記録しました。校内売店で支払った額を計算しましょう。

a. アナ

鉛筆 1 本 \$0.10
清涼飲料水 1 本 \$0.20
果物 1 個 \$0.30

b. ファン

消しゴム 3 個で \$0.15
パン 2 つ \$0.25
果物 1 個 \$0.30

理解しよう

予算を立てる時は、

- 計算を正しく行うこと。
- 金額が使える金額より大きくなった時は、予算を調整すること。

解いてみよう

それぞれの場合の間違いを特定して丸を付けて、正確な計算を行いましょう。

a. フリアの買い物。

訂正：

積	ドル (\$) での値段
Tシャツ	12
短パン	8
ソックス	3
合計	25

b. カロスには 20 ドル持っています。

訂正：

積	ドル (\$) での値段
タオル	10
せっけん	3
Tシャツ	8
合計	21

2.4 学習内容の自己評価

問題を解き、学んだことを踏まえて、適切と思うところに "×" を入れましょう。
正直に答えましょう。

設問	はい	もっと できるよう になります	いいえ	コメント																				
<p>1. 商品の値段をドルで計算します。</p> <p>ティカルの彫刻 46 Q</p>																								
<p>2. 以下の買い物表の合計を定めます。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>積</th> <th>ドル (\$) での値段</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定規</td> <td>1.25</td> </tr> <tr> <td>コンパス</td> <td>3.75</td> </tr> <tr> <td>マーカー</td> <td>2.75</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	積	ドル (\$) での値段	定規	1.25	コンパス	3.75	マーカー	2.75	合計															
積	ドル (\$) での値段																							
定規	1.25																							
コンパス	3.75																							
マーカー	2.75																							
合計																								
<p>3. 以下の買い物表の合計を定めます。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>積</th> <th>1つあたりの 値段 (\$)</th> <th>品物の数</th> <th>品物ごとの 合計 (\$)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トウモロコシ</td> <td>0.45</td> <td>12</td> <td></td> </tr> <tr> <td>米</td> <td>0.25</td> <td>6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>いんげん豆</td> <td>0.55</td> <td>5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	積	1つあたりの 値段 (\$)	品物の数	品物ごとの 合計 (\$)	トウモロコシ	0.45	12		米	0.25	6		いんげん豆	0.55	5		合計							
積	1つあたりの 値段 (\$)	品物の数	品物ごとの 合計 (\$)																					
トウモロコシ	0.45	12																						
米	0.25	6																						
いんげん豆	0.55	5																						
合計																								
<p>4. 次の予算表の間違ひを見つけて修正します。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>積</th> <th>ドル (\$) での値段</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ドーナツ</td> <td>0.75</td> </tr> <tr> <td>エンチラーダ</td> <td>0.65</td> </tr> <tr> <td>コーヒー</td> <td>0.50</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1.80</td> </tr> </tbody> </table>	積	ドル (\$) での値段	ドーナツ	0.75	エンチラーダ	0.65	コーヒー	0.50	合計	1.80														
積	ドル (\$) での値段																							
ドーナツ	0.75																							
エンチラーダ	0.65																							
コーヒー	0.50																							
合計	1.80																							

応用問題

1. カルロスと家族は8月の夏休みの計画を立てていて、エルサルバドルの観光地を訪れたいと思っています。次の側面を考えて、夏休みの予算を立てましょう。

- カルロスの家族は、両親とお兄さんで構成されています。
- 1泊2日で、ホテルには1泊する予定です。
- ツインホテルの料金は1室1泊25ドルです。
- ホテルの料金には翌日の朝食が含まれています。
- 昼食には7ドルの予算です。
- 夕食には5ドルの予算です。
- 旅行中に消費するキャンディやアントヒートスを買うための予算を20ドル取っておきます。
- 家族の自動車のガソリンは、30ドルで満タンになります。

予算表で情報を整理して、旅行で使うドル建て総額を決めましょう。

予算

2. 両親に助けてもらって、1週間に必要な食費を計算しましょう。それぞれの品物の1つあたりの値段と数を入れた表を作ることを忘れないようにしましょう。

私の予算



ユニット 8

三角形と四角形の面積

このユニットでは次のことを学びます。

- 三角形と四角形の高さを引きます。
- 三角形・四角形の面積を計算します。

1.1 長方形の面積からの平行四辺形の面積

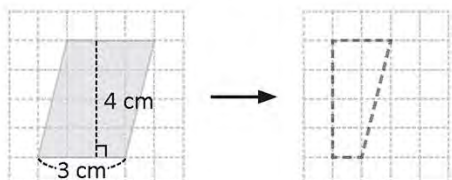
理解しよう

平行四辺形は、同じ面積の長方形に変形できます。

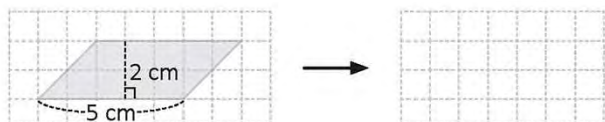
解いてみよう

次の平行四辺形の面積を長方形に変形させて計算しなさい。

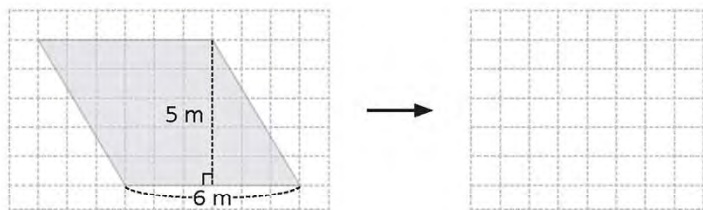
a. 平行四辺形の面積 = _____ cm^2



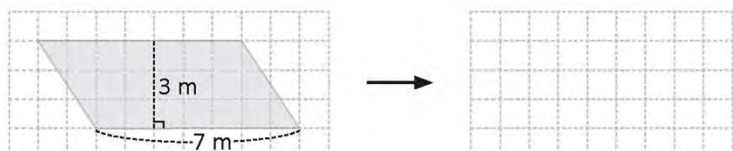
b. 平行四辺形の面積 = _____ cm^2



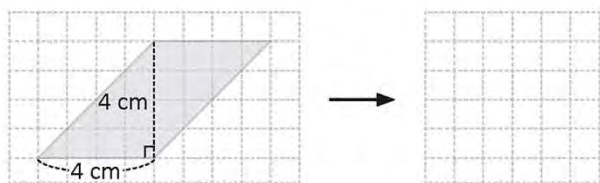
c. 平行四辺形の面積 = _____ m^2



d. 平行四辺形の面積 = _____ m^2



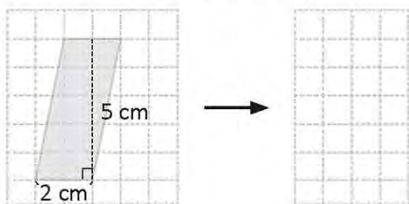
e. 平行四辺形の面積 = _____ cm^2



1.2 平行四辺形の面積

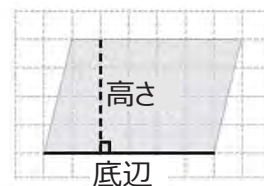
復習しよう

平行四辺形を長方形にして、面積を計算しましょう。



理解しよう

図形のどの辺でも**底辺**として選ぶことができます。例えば、平行四辺形の下辺を底辺とします。
高さは底辺を基点として、反対の辺までの垂直の線分の長さになります。



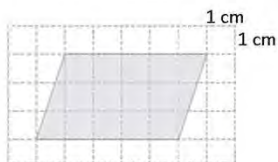
平行四辺形と長方形は等しい底辺と高さを持つので、平行四辺形の面積は次のように計算します。

$$\text{平行四辺形の面積} = \text{底辺} \times \text{高さ}$$

解いてみよう

底辺と高さを引きましょう。次の平行四辺形の面積を計算しましょう。

a. 面積 = _____ cm²

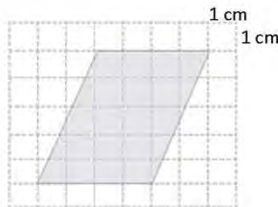


底辺 = _____

高さ = _____

面積 = _____ × _____ = _____

b. 面積 = _____ cm²

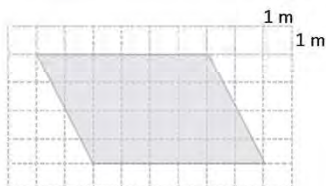


底辺 = _____

高さ = _____

面積 = _____ × _____ = _____

c. 面積 = _____



d. 面積 = _____



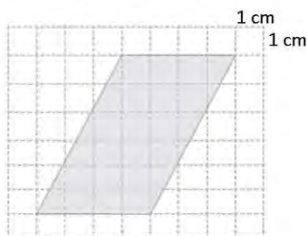
1.3 高さが図形の外側にある平行四辺形の面積

復習しよう

1. 完成させましょう。

平方四辺形の面積 = ×

2. 平行四辺形の面積を計算しなさい。



理解しよう

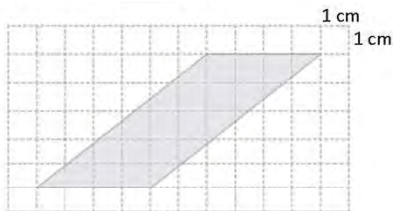
高さが図形の外側にある平行四辺形も存在しますが、面積の計算の方法は同じです。

平行四辺形の面積 = 底辺 × 高さ

解いてみよう

底辺と高さを引きましょう。次の平行四辺形の面積を計算しましょう。

a. 面積 = cm²

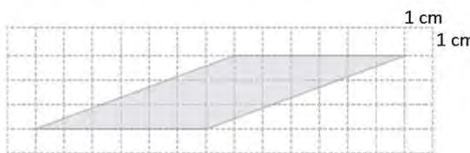


底辺 =

高さ =

面積 = × =

b. 面積 = cm²

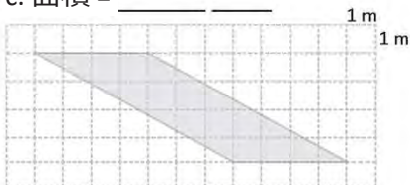


底辺 =

高さ =

面積 = × =

c. 面積 =



d. 面積 =

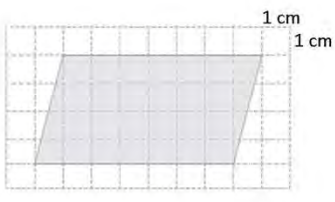


1.4 平行四辺形の面積からの三角形の面積

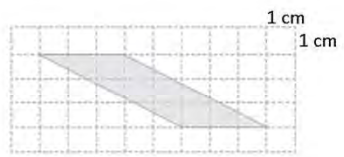
復習しよう

平行四辺形の面積を計算しましょう。

a. 面積 = cm²



b. 面積 = cm²



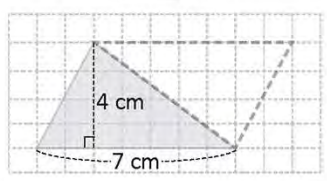
理解しよう

三角形の面積は同じ底辺と高さの平行四辺形を作って導き出せますが、面積は 2 倍になります。

解いてみよう

平行四辺形の面積から次の三角形の面積を計算しなさい。

a. 面積 = cm²

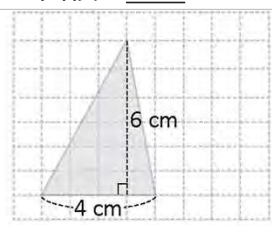


底辺 =
高さ =

平行四辺形の面積 =

三角形の面積 = ÷ 2 =

b. 面積 = cm²

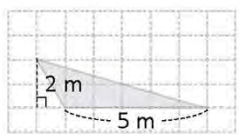


底辺 =
高さ =

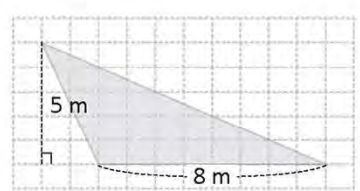
平行四辺形の面積 =

三角形の面積 = ÷ 2 =

c. 面積 =



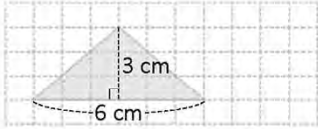
d. 面積 =



1.5 三角形の面積

復習しよう

- 平行四辺形を作るまで三角形を埋めましょう。
- 平行四辺形の面積からの三角形の面積を計算しましょう。

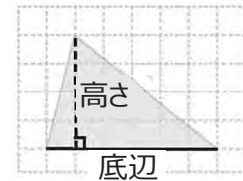


理解しよう

三角形と平行四辺形は同じ底辺と高さですが、平行四辺形の面積は三角形の面積の2倍です。よって三角形の面積は次のように計算できます。

$$\text{三角形の面積} = \text{底辺} \times \text{高さ} \div 2$$

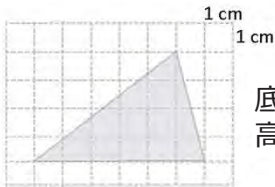
一边を底辺として選び、三角形の下辺とします。
 三角形の高さは、底辺を基点として反対の頂点までの垂直の線分の長さになります。



解いてみよう

底辺と高さを引きましょう。そして次の三角形の面積を計算しましょう。

a. 面積 = cm²



底辺 =
 高さ =

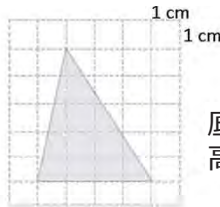
- ① 底辺と高さをかけましょう。

× =

- ② 結果を2でわりましょう。

÷ 2 =

b. 面積 = cm²



底辺 =
 高さ =

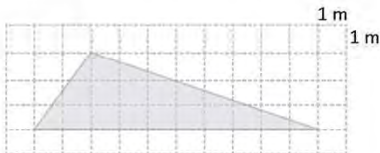
- ① 底辺と高さをかけましょう。

× =

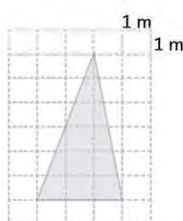
- ② 結果を2でわりましょう。

÷ 2 =

c. 面積 =



d. 面積 =



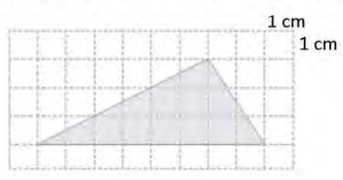
1.6 高さが図形の外側にある三角形の面積

復習しよう

1. 完成させましょう。

三角形の面積 = × ÷

2. 三角形の面積を計算しなさい。



理解しよう

高さが図形の外側にある三角形も存在しますが、面積の計算の方法は同じです。

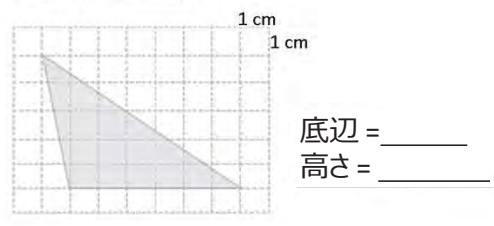
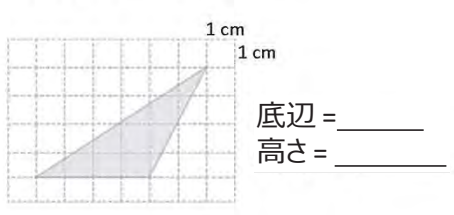
三角形の面積 = 底辺 × 高さ ÷ 2

解いてみよう

底辺と高さを引きましょう。そして次の三角形の面積を計算しましょう。

a. 面積 = cm²

b. 面積 = cm²



① 底辺と高さをかけましょう。

× =

① 底辺と高さをかけましょう。

× =

② 結果を2でわりましょう。

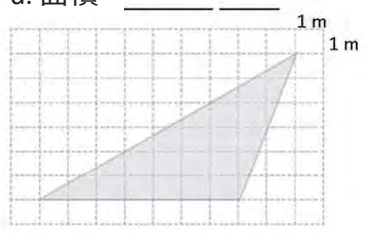
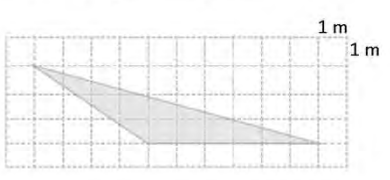
÷ 2 =

② 結果を2でわりましょう。

÷ 2 =

c. 面積 =

d. 面積 =

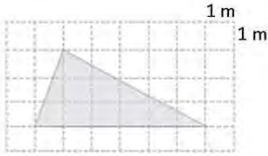


1.7 台形の面積

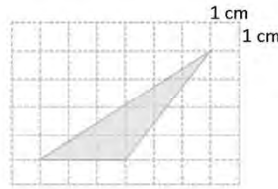
復習しよう

次の三角形の面積を計算しましょう。

a. 面積 = _____ cm²



b. 面積 = _____ cm²



理解しよう

台形の面積は平行四辺形の面積の半分で、平行四辺形の底辺は平行な辺の和で、高さは台形の高さと同じです。よって台形の面積は次の公式で計算することができます。

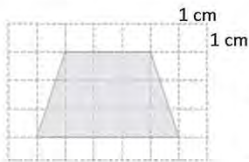
$$\text{台形の面積} = (\text{上底} + \text{下底}) \times \text{高さ} \div 2$$

上底と下底は台形の平行な辺のことです。

解いてみよう

底辺と高さを引きましょう。そして次の三角形の面積を計算しましょう。

a. 面積 = _____ cm²



小さな底辺 = _____

大きな底辺 = _____

高さ = _____

- ① 大きな底辺と小さな底辺をたします

_____ + _____ = _____

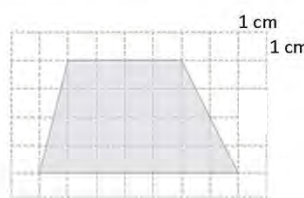
- ② 合計と高さをかけます。

_____ × _____ = _____

- ③ 結果を2でわりましょう。

_____ ÷ 2 = _____

b. 面積 = _____ cm²



小さな底辺 = _____

大きな底辺 = _____

高さ = _____

- ① 大きな底辺と小さな底辺をたします

_____ + _____ = _____

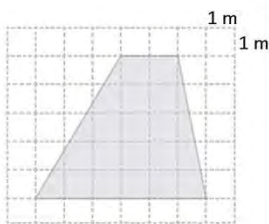
- ② 合計と高さをかけます。

_____ × _____ = _____

- ③ 結果を2でわりましょう。

_____ ÷ 2 = _____

c. 面積 = _____

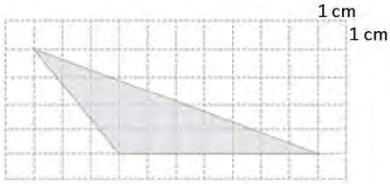


1.8 ひし形の面積

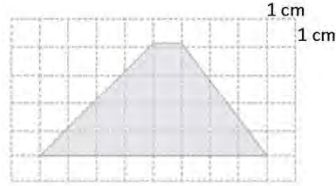
復習しよう

次の図の面積を求めましょう。

面積 = _____ cm²



面積 = _____ cm²



理解しよう

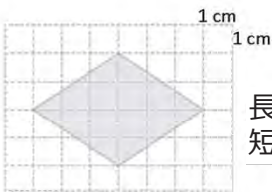
ひし形の面積は長方形の面積の半分で、長方形の底辺は長い対角線と等しく、高さは短い対角線と等しくなります。よってひし形の面積は次の公式で計算することができます。

$$\text{ひし形の面積} = \text{長い対角線} \times \text{短い対角線} \div 2$$

解いてみよう

対角線を引いて、次のひし形の面積を計算しなさい。

a. 面積 = _____ cm²



長い対角線 = _____
短い対角線 = _____

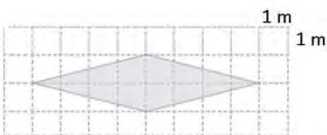
① 対角線のかげ算をします。

_____ × _____ = _____

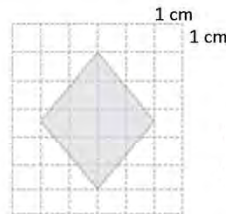
② 結果を2でわりましょう。

_____ ÷ 2 = _____

c. 面積 = _____



b. 面積 = _____ cm²



長い対角線 = _____
短い対角線 = _____

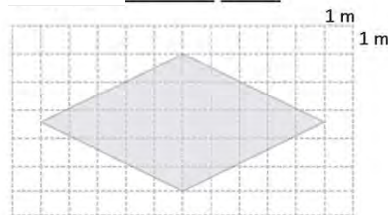
① 対角線のかげ算をします。

_____ × _____ = _____

② 結果を2でわりましょう。

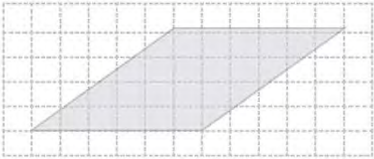

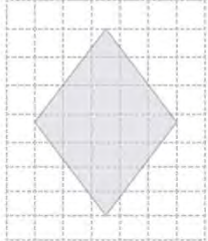
_____ ÷ 2 = _____

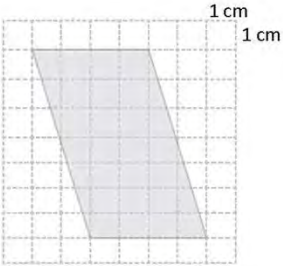
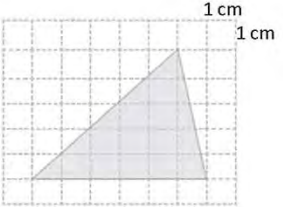
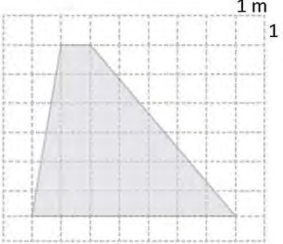
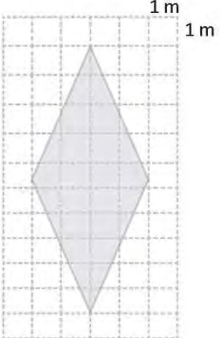
d. 面積 = _____



1.9 学習内容の自己評価

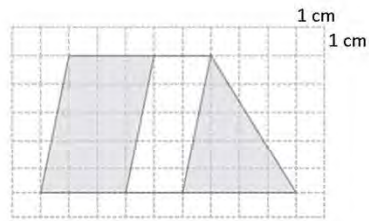
問題を解き、学んだことを踏まえて、適切と思うところに"×"を入れましょう。
正直に答えましょう。

設問	はい	もっと できるよう になります	いいえ	コメント
1. 図形の底辺と高さを引きます。 				
2. 図形の底辺と高さを引きます。 				
3. 対角線を引きます。 				
4. 完成させます。 平方四辺形の面積 =				
5. 完成させます。 三角形の面積 =				
6. 完成させます。 台形の面積 =				
7. 完成させます。 ひし形の面積 =				

設問	はい	もっと できるよう になります	いいえ	コメント
<p>8. 図形の面積はどれですか?</p> 				
<p>9. 図形の面積はどれですか?</p> 				
<p>10. 図形の面積はどれですか?</p> 				
<p>11. 図形の面積はどれですか?</p> 				

応用問題

各図の影のついた部分の面積を計算しましょう。




知っていますか？

正多角形の中心から出て、その辺の一つに垂直に交わる線分は、**辺心距離**と呼ばれます。



以下の式を使うと、正多角形の面積を計算できます。

$$\text{多角形の面積} = \text{辺} \times \text{辺の数} \times \text{辺心距離} \div 2$$

六角形の面積を求めましょう。 

$$\text{六角形の面積} = \text{辺} \times \text{辺の数} \times \text{辺心距離} \div 2$$

$$= \boxed{} \times \boxed{} \times \boxed{} \div 2$$

$$= \boxed{} \times 1.5 \div 2$$

$$= \boxed{} \div 2$$

$$= \boxed{}$$

答え： cm²の間



ユニット 9

英米系の測定単位

このユニットでは次のことを学びます。

- 英米系の長さの単位、インチ、フィートおよびヤードを使います
- 重量の単位を知ります：グラム、キログラムおよびトン
- センチメートルからヤード、インチ、フィートの変換します
- ポンドからグラム、キログラムの変換をします
- ヤード・ポンド法間の等しい値を確立します

1.1 インチ、フィート、ヤード

理解しよう

インチ、フィート、ヤードは英米系の測定単位（ヤード・ポンド法）です。これらのヤード・ポンド法を表すためには、英語の略語が使われます。

スペイン語	英語	略語
pulgada	inch	in
pie	foot	ft
yarda	yard	yd

- 1 インチ (in) は約 2.5 cm です。
- 1 フィート (ft) は約 30 cm です。
- 1 ヤード (yd) は約 90 cm です。



等しい値は、正確には以下のとおりです。

$$1 \text{ in} = 2.54 \text{ cm}$$

$$1 \text{ ft} = 30.48 \text{ cm}$$

$$1 \text{ yd} = 91.44 \text{ cm}$$

計算を簡単にするために、それぞれ 2.5 cm、30 cm、および 90 cm の等しい値が使用されます。

解いてみよう

1. それぞれの等式で不足する量のレンガを積み、壁の修理を手伝いましょう。

7 in = a.

5 ft = b.

c. = 8 yd

45 cm = d.

150 cm 210 cm 1.5 ft 720 cm

18 in 17.5 cm 12.5 cm

2. それぞれのものに適切な単位を書きましょう。

a.



8 _____

b.



5 _____

c.



2 _____

1.2 インチ、フィート、ヤード間の変換

復習しよう

それぞれのものに適切な値を書きましょう

a.



8 _____

b.



4 _____

c.



10 _____

理解しよう

ヤード、フィート、インチの間の等しい値は、

$1 \text{ ft} = 12 \text{ in}$

$1 \text{ yd} = 36 \text{ in}$

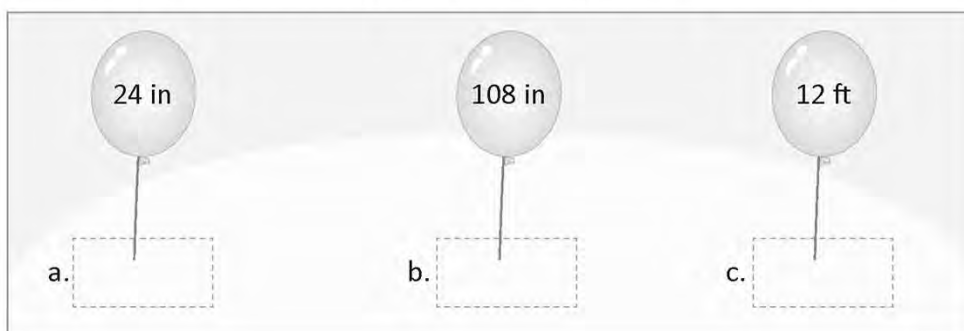
$1 \text{ yd} = 3 \text{ ft}$

マイルは、より長い長さを測るために使うことができ、
1 マイル = 1,760 ヤードです。



解いてみよう

1. 各風船に当てはまるプレゼントをつけ壁に飾るのを手伝いましょう。



2. それぞれのものに適切な単位を書きましょう。



6 _____






8 _____



25 _____

1.3 学習内容の自己評価

問題を解いてから、学んだことに基づいて適切と思うところにチェックを入れましょう。
正直に答えましょう。

設問	はい	改善 できます	いいえ	コメント
<p>1. それぞれのものに適切な単位を書きます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;"> <p>5 ft</p>  <p><input type="text"/></p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>3 yd</p>  <p><input type="text"/></p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>1 in</p>  <p><input type="text"/></p> </div> </div>				
<p>2. 完成させます。</p> <p>a. 1 in = <input type="text"/> cm</p> <p>b. 1 ft = <input type="text"/> cm</p> <p>c. 1 yd = <input type="text"/> cm</p> <p>d. 1 ft = <input type="text"/> in</p> <p>e. 1 yd = <input type="text"/> in</p> <p>f. 1 yd = <input type="text"/> ft</p>				
<p>3. 解きます。 カルメンは 180 cm の長さの飾りを持っています。インチ、フィート、ヤードではいくつですか。</p>				

2.1 グラム

復習しよう

完成させましょう。

a. 1 ft = in

b. 1 yd = in

c. 1 yd = ft

理解しよう

- **グラム**は重量の1つのメートル単位で、**g**で表されます。
- 1つの物に対応する重量は、1つの測定単位を表す乗数です。

解いてみよう

1. 各秤が示すべき重量をグラムで書いてください。クリップ1つの重量は1gです。

a.



b.



c.



d.

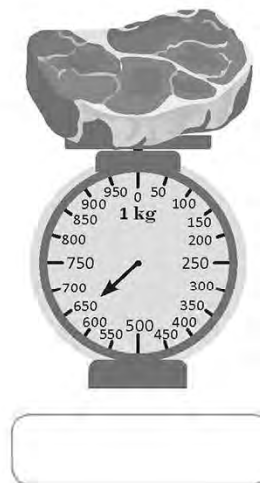


2. それぞれの重さはいくつですか。

a.



b.



2.2 キログラム

復習しよう

秤がしめすべき重量を書きましょう。各ナットの重量は 20 g です。



理解しよう

- 1 キログラム は 1,000 グラムと同等で、kg で表されます。
- 大きな物体の重量を計算する場合は、キログラムを使用します。

$$1 \text{ kg} = 1,000 \text{ g}$$

解いてみよう

1. 求められた単位で次の重量を表しましょう。

a. $2 \text{ kg } 500 \text{ g} = \boxed{} \text{ g}$

b. $5 \text{ kg } 80 \text{ g} = \boxed{} \text{ g}$

c. $3,700 \text{ g} = \boxed{} \text{ kg } \boxed{} \text{ g}$

d. $4,090 \text{ g} = \boxed{} \text{ kg } \boxed{} \text{ g}$

2. 秤に表示された重量を書いてください。

a.



b.

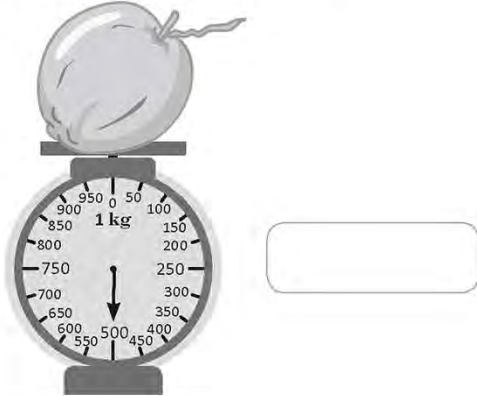


2.3 トン

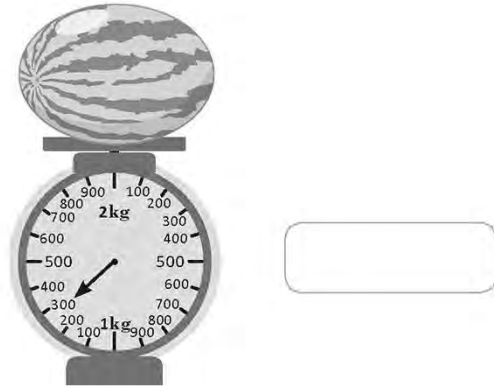
復習しよう

それぞれの重さはいくつですか。

a.



b.



理解しよう

- 非常に重い物を測定する場合は、トンが使用されます。
- 1メートルトンは1,000 kgに相当し、tで表されます。

$$1 \text{ t} = 1,000 \text{ kg}$$

解いてみよう

1. 求められた単位で次の重量を表しましょう。

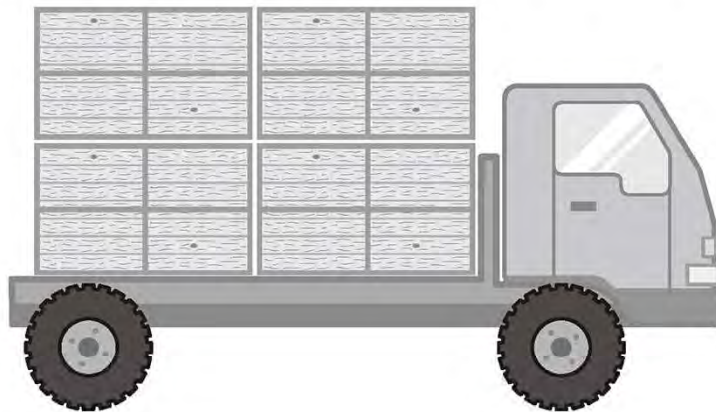
a. 3,000 kg = t

b. 5,000 kg = t

c. 4 t = kg

d. 8 t = kg

2. 以下に表される各箱の重量は1トンで、1,000個の小袋が含まれています。



a. トラックで運ばれる重量はどれくらいですか。 **答え：**

b. 各小袋の重量はどれくらいですか。 **答え：**

c. 合計いくつ的小袋が運ばれますか。 **答え：**

2.4 キログラムとポンド間の変換

復習しよう

等式が正しく完成するように、四角に色をぬりましょう。

a. $6,040 \text{ g} = 6 \text{ kg}$ g

400	40	4
-----	----	---

b. $8 \text{ t} =$ kg

80	800	8,000
----	-----	-------

理解しよう

ポンドとグラム、そして、ポンドとキログラムの換算は次のとおりです。

- $1 \text{ lb} = 454 \text{ g}$
- $2.2 \text{ lb} = 1 \text{ kg}$

グラムでの1ポンドの正確な等式は次のとおりです。
 $1 \text{ lb} = 453.59 \text{ g}$ 。
 簡単にするために454gが使用されます。



解いてみよう

1. マルタが次の品物の重量を求められた重量の単位に変換するのを手伝いましょう。

a.



681 g

重量 lb

b.



227 g

重量 lb

c.



2.5 kg

重量 lb

d.



5 kg

重量 lb

2. 飛行機で旅行するとき、23 キログラムを超えない重量のスーツケース1つを貨物室に預け運ぶことができます。この重量をポンドで計算し、単位をまとめて教えてください。

式：

答え：

2.5 学習内容の自己評価

問題を解いてから、学んだことに基づいて適切と思うところにチェックを入れましょう。
正直に答えましょう。

設問	はい	改善 できます	いいえ	コメント
<p>1. それぞれの重量を書きます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p><input type="text"/></p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><input type="text"/></p> </div> </div>				
<p>2. 求められた単位で各物体の重量を書きます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p><input type="text" value="1,135"/> g</p> <p>重量 <input type="text"/> lb</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p><input type="text" value="227"/> g</p> <p>重量 <input type="text"/> lb</p> </div> </div>				
<p>3. 完成させます。</p> <p>a. 1 kg = <input type="text"/> g</p> <p>b. 1 t = <input type="text"/> kg</p> <p>c. 1 lb = <input type="text"/> g</p> <p>d. 1 kg = <input type="text"/> lb</p>				

応用問題

フリアはスーパーに行き、次の品物を書きます。



a. 各秤に表示された重量を書いてください。量を少数で表しましょう。

b. 各品物の重量（概数）を書きましょう。

各胸肉の重量は
（約）

各梨の重量は
（約）

各じゃがいもは
（約）

式：

式：

式：

c. 各品物に支払う合計を計算しましょう。

1 キログラムの鶏肉の価格
が 2.5 ドルの場合、合計で

支払われます。

1 キログラムの梨の価格が
4.2 ドルの場合、合計で

支払われます。

1 キログラムのじゃがいもの
価格が 1.75 ドルの場合、

合計で

支払われます。

式：

式：

式：

d. スーパーで支払う品物の合計は _____ です。

式：



ユニット 10

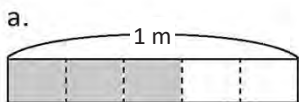
分数

このユニットでは次のことを学びます。

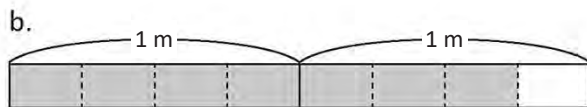
- 異分母の分数の足し算と引き算
- 未知の数を見つけます
- 少数を分数で表します
- 分数を少数で表します
- 少数と分数を比べます
- 分数の倍数で何倍かを求めましょう。

1.1 復習問題

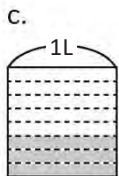
1. 真分数、仮分数、または帯分数で、示されている分数を書きましょう。



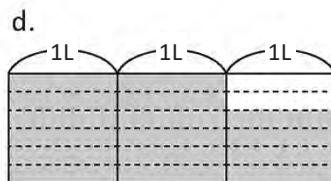
答え： $\frac{\square}{\square}$ m



答え： \square —



答え： $\frac{\square}{\square}$ L



答え： \square —

2. 分数を帯分数に変換しましょう。

$$\frac{18}{7}$$

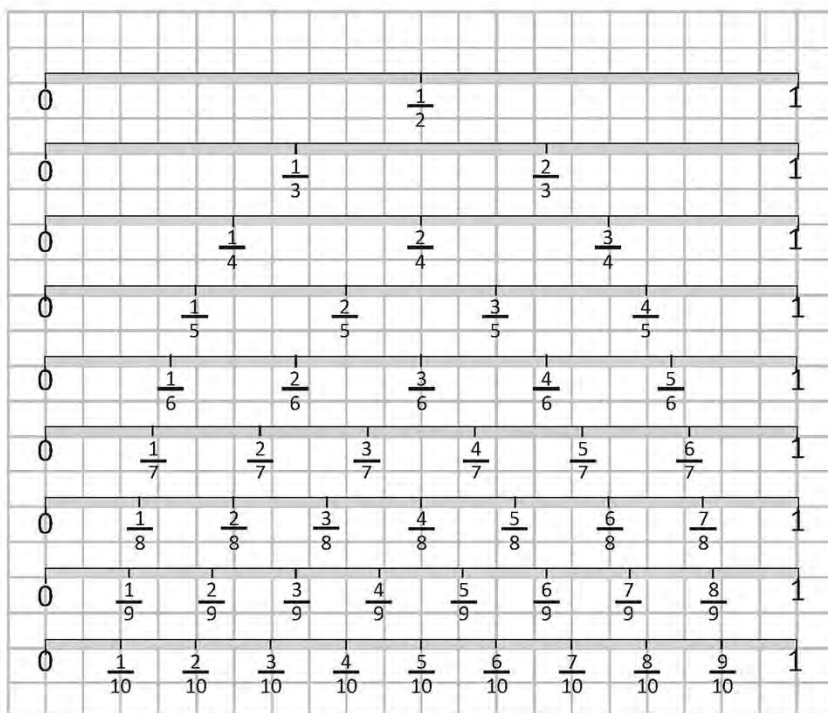
3. 帯分数を仮分数に変換しましょう。

$$3\frac{2}{7}$$

4. 分数表より、与えられた分数を比べ、当てはまる「>」または「<」を記してください。

a. $\frac{5}{8}$ \square $\frac{7}{8}$

b. $\frac{6}{9}$ \square $\frac{3}{5}$



1.2 復習問題

1. 次の数字の組み合わせの最小公倍数と最大公約数を求めてください。

a. 8と6

8の倍数： _____

6の倍数： _____

答え：最小公倍数は _____。

8の約数： _____

6の約数： _____

答え：最大公約数は _____。

b. 10と4

10の倍数： _____

4の倍数： _____

答え：最小公倍数は _____。

10の約数： _____

4の約数： _____

答え：最大公約数は _____。

2. 次の数字の組み合わせの最小公倍数と最大公約数を求めてください。

a. 5と3

b. 7と2

1.3 倍分と約分による同値分数

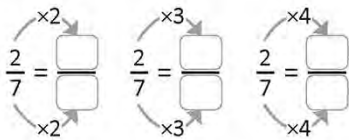
理解しよう

- 分子と分母に同じ数を掛けると、より大きい分母を持つ同値分数が見つかります。この過程は**倍分**として知られています。
- 分母と分子を同じ数字でできなくなるまで何回も割ると、最小値の式にされた同値分数が求められます。この過程は**約分**として知られています。

解いてみよう

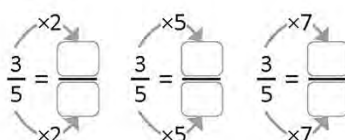
1. 次のそれぞれの分数の同値分数を3つ求めてください。

a. $\frac{2}{7}$



答え： _____

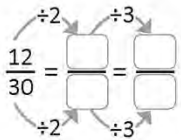
b. $\frac{3}{5}$



答え： _____

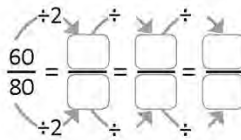
2. 次の分数を約分しましょう。

a. $\frac{12}{30}$



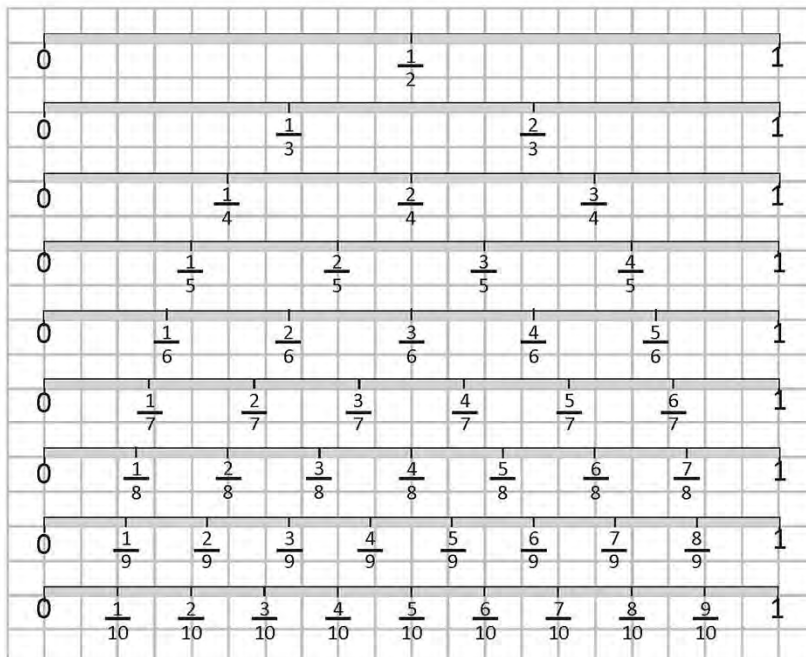
答え： _____

b. $\frac{60}{80}$



答え： _____

3. 分数表より同値分数をかきましょう。



a. $\frac{2}{3}$

b. $\frac{2}{6}$

1.4 分数の通分 パート 1

復習しよう

1. 6と9の最小公倍数を求めましょう。

2. $\frac{1}{6}$ の同値分数を3つ求めましょう。

理解しよう

分母が同じ同値分数を求めながら2つの異分母分数を同分母分数に変換する過程は、**通分**と言います。

分数を通分するには、

- ① 分母の最小公倍数を求めます。
- ② 最小公倍数と同じ分母を持つ同値分数を求めるために与えられた分数の分母と分子にかけなければならない数字を求めます。

解いてみよう

カルロスとフリアは、分数の通分についてのパズルを作成します。各ピースに当てはまるものを完成させましょう。

a. $\frac{1}{6}$ と $\frac{4}{9}$	分母6と9の最小公倍数は： _____	$\frac{1}{6} = \frac{\square}{\square}$ $\frac{4}{9} = \frac{\square}{\square}$	通分した分数は： _____
b. $\frac{1}{3}$ と $\frac{3}{4}$	分母3と4の最小公倍数は： _____	$\frac{1}{3} = \frac{\square}{\square}$ $\frac{3}{4} = \frac{\square}{\square}$	通分した分数は： _____
c. $\frac{3}{4}$ と $\frac{5}{6}$	分母4と6の最小公倍数は： _____	$\frac{3}{4} = \frac{\square}{\square}$ $\frac{5}{6} = \frac{\square}{\square}$	通分した分数は： _____

1.5 分数の通分 パート2

復習しよう

1. $\frac{14}{70}$ を約分します。

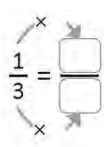
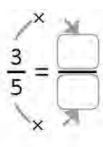
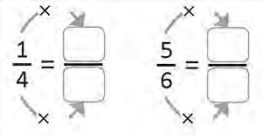
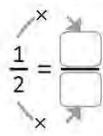
2. $\frac{1}{5}$ と $\frac{1}{3}$ を通分します。

理解しよう

分母が他の分母の倍数である時、他の分数は既に求めたい分母を持っているので、分数の同値分数を1つだけ求める事が必要となります。

解いてみよう

アナとアントニオも彼ら独自のパズルを作成します。各ピースで情報が完成するのを手伝いましょう。

<p>a. $\frac{1}{3}$ と $\frac{5}{9}$</p>	<p>分母 3 と 9 の最小公倍数は :</p> <p>_____</p>	<p>b. $\frac{3}{5}$ と $\frac{7}{10}$</p>	<p>分母 5 と 10 の最小公倍数は :</p> <p>_____</p>
<p>通分した分数は :</p> <p>_____</p>		<p>通分した分数は :</p> <p>_____</p>	
<p>c. $3\frac{1}{4}$ と $1\frac{5}{6}$</p>	<p>分母 4 と 6 の最小公倍数は :</p> <p>_____</p>	<p>d. $1\frac{1}{2}$ と $5\frac{3}{10}$</p>	<p>分母 2 と 10 の最小公倍数は :</p> <p>_____</p>
<p>通分した帯分数は :</p> <p>_____</p>		<p>通分した帯分数は :</p> <p>_____</p>	

1.6 通分を使った分数の比較

復習しよう

通分すると：

a. $\frac{3}{8}$ と $\frac{2}{3}$

b. $4\frac{1}{4}$ と $1\frac{5}{12}$

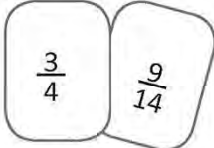
理解しよう

- 異分母分数を比較するには通分し、同分母分数として比較します。
- 帯分数を比較するには、整数部分が異なる場合は、整数部分のみを比較します。整数部分が等しい場合は、分数の部分と比較します。

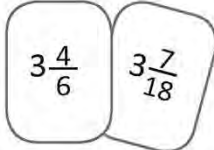
解いてみよう

ミゲルとベアトリスは分数のカードと帯分数のカードで遊びます。各自3枚のカードを持ち、一度に1枚ずつ出します。数が大きい方のカードを持っている人は、各回でポイントを獲得します。誰が勝ったか確認しましょう。

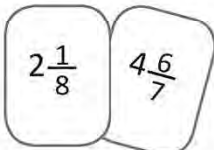
a. 最初の回で勝つのは _____。

ミゲル  ベラスケス

b. 2回目で勝つのは _____。

ミゲル  ベラスケス

c. 3回目で勝つのは _____。

ミゲル  ベラスケス

ゲームに勝ったのは _____。

1.7 学習内容の自己評価

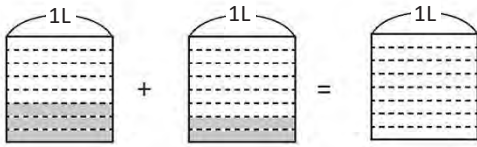
問題を解いてから、学んだことに基づいて適切と思うところにチェックを入れましょう。
正直に答えましょう。

設問	はい	改善 できます	いいえ	コメント
<p>1. 通分します。</p> <p>a. $\frac{5}{6}$ と $\frac{3}{8}$</p> <p>b. $\frac{2}{4}$ と $\frac{7}{12}$</p> <p>c. $2\frac{5}{7}$ と $2\frac{1}{2}$</p>				
<p>2. 問に応じて、<または>を記入して比較します。</p> <p>a. $\frac{5}{6}$ <input type="text"/> $\frac{3}{8}$</p> <p>b. $\frac{2}{4}$ <input type="text"/> $\frac{7}{12}$</p> <p>c. $2\frac{5}{7}$ <input type="text"/> $2\frac{1}{2}$</p>				

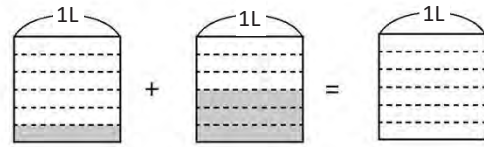
2.1 復習問題

1. 分数の答えに色をぬりましょう

a.



b.



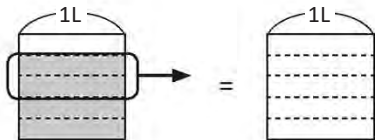
2. 問題 1 から表される足し算の式と得られる合計を書きましょう。

a. 式：

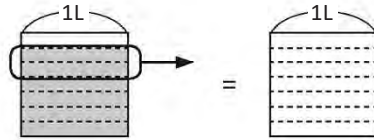
b. 式：

3. 空の容器に残る分数を色でぬりましょう。

a.



b.



4. 問題 3 から表される引き算の式と得られる差を書きましょう。

a. 式：

b. 式：

5. 次の計算をしましょう。

a. $\frac{5}{9} + 3\frac{7}{9}$

b. $2\frac{5}{7} + 1\frac{4}{7}$

c. $4\frac{1}{6} - \frac{5}{6}$

d. $3\frac{2}{4} - \frac{3}{4}$

2.2 異分母分数を足しましょう。

復習しよう

計算しましょう。

a. $\frac{2}{5} + \frac{1}{5}$

b. $1\frac{5}{8} + 3\frac{1}{8}$

理解しよう

異なった分母を持つ分数は、**異分母分数**といます。

例えば： $\frac{1}{2}$ と $\frac{1}{3}$ は異分母分数です。

異分母分数を足し算するには、

- ① 分数を通分します。
- ② 同じ分母を書いて分子同士を加えて、同分母分数同士を足してください。

解いてみよう

ミゲルは計算式とその結果の組み合わせを作らなければならないカードあそびを持っています。足し算を行い、結果が含まれるカードを線で結びましょう。

a. $\frac{1}{4} + \frac{1}{6}$

b. $\frac{3}{8} + \frac{1}{4}$

c. $\frac{2}{3} + \frac{1}{5}$

$\frac{5}{8}$

$\frac{13}{15}$

$\frac{2}{10}$

$\frac{3}{8}$

$\frac{5}{12}$

$\frac{4}{12}$

2.3 約分もしながら、異分母分数の足し算をしましょう

復習しよう

計算しましょう。

a. $\frac{1}{6} + \frac{4}{6}$

b. $\frac{3}{4} + \frac{1}{10}$

理解しよう

異分母分数を足し算するには、

- ① 分数を通分します。
- ② 同分母分数を足し算してください。
- ③ 答えをできる限り約分します。

解いてみよう

午前のレクリエーションのために、ある組は3つのグループに編成されます。なので、教師は各生徒に分数を与え、その答えに従い編成されます。

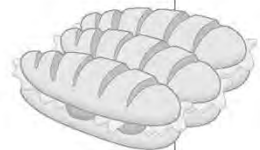
a. $\frac{1}{6} + \frac{3}{10}$

グループ $\frac{3}{4}$



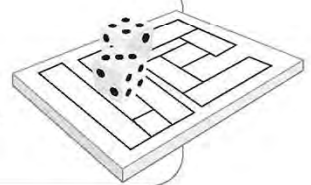
b. $\frac{1}{3} + \frac{5}{12}$

グループ $\frac{7}{15}$



c. $\frac{1}{5} + \frac{2}{4}$

グループ $\frac{7}{10}$



2.4 合計結果が帯分数である異分母分数の足し算

復習しよう

計算しましょう。

a. $\frac{1}{6} + \frac{1}{8}$

b. $\frac{2}{7} + \frac{1}{21}$

理解しよう

異分母分数の足し算がされ、その結果が1つの仮分数になる場合、

- ① 可能であるなら仮分数を約分します。
- ② 帯分数へ変えてください。

また、帯分数に変換し、後で約分する事も出来ます。

$$27 \div 6 = 4 \text{ 余り } 3 \longrightarrow \frac{27}{6} = 4\frac{3}{6} = 4\frac{1}{2}$$



解いてみよう

分数の答えに合うプレゼントの箱に色をぬりましょう。

a. $\frac{2}{4} + \frac{5}{6}$



b. $\frac{8}{5} + \frac{12}{15}$



c. $\frac{5}{8} + \frac{2}{3}$



2.5 異分母分数の部分のある帯分数の足し算

復習しよう

計算しましょう。

a. $\frac{1}{6} + \frac{6}{18}$

b. $\frac{6}{4} + \frac{2}{3}$

理解しよう

帯分数を足し算するには、

- ① 自然数同士を足してください。
- ② すでに通分された分数同士を足してください。

解いてみよう

あるカフェテリアでは表示された合計によりデザートプレゼントするキャンペーンがあります。賞品として対応するデザートと計算式を合わせてください。

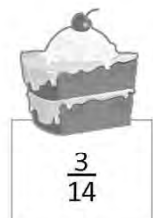
a. $3\frac{3}{8} + \frac{1}{12}$



b. $\frac{3}{5} + 5\frac{1}{4}$



c. $1\frac{2}{7} + 4\frac{8}{21}$



2.6 1より大きい分数部分を持つ帯分数の足し算

復習しよう

計算しましょう。

a. $\frac{2}{3} + \frac{1}{2}$

b. $4\frac{1}{6} + 1\frac{5}{12}$

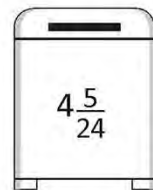
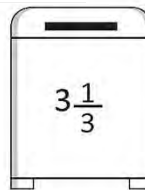

理解しよう

足し算の答えの分数部分が仮分数なら、帯分数に変え、この1の位の足し算を行ってください。

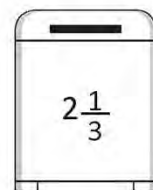
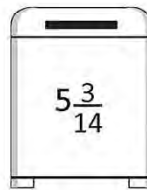

解いてみよう

足し算を行い、当てはまるポストに封筒を投函します。

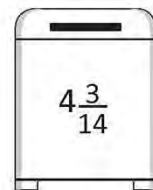
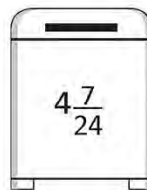

a. $3\frac{5}{6} + \frac{3}{8}$



b. $\frac{3}{4} + 2\frac{7}{12}$



c. $3\frac{5}{7} + 1\frac{1}{2}$



2.7 学習内容の自己評価

問題を解いてから、学んだことに基づいて適切と思うところにチェックを入れましょう。
正直に答えましょう。

設問	はい	改善 できます	いいえ	コメント
1. $\frac{3}{10} + \frac{1}{4}$ を解きます。				
2. $\frac{1}{6} + \frac{7}{18}$ を解きます。				
3. $\frac{4}{5} + \frac{6}{7}$ を解きます。				
4. $4\frac{6}{8} + 3\frac{1}{12}$ を解きます。				
5. $5\frac{7}{8} + \frac{6}{16}$ を解きます。				

3.1 異分母分数の引き算

復習しよう

計算しましょう。

a. $\frac{2}{5} + 6\frac{1}{10}$

b. $4\frac{1}{2} + 1\frac{2}{3}$

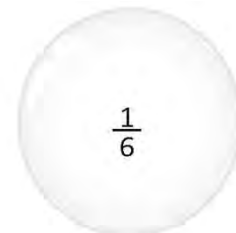
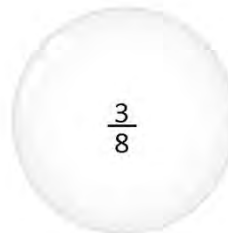
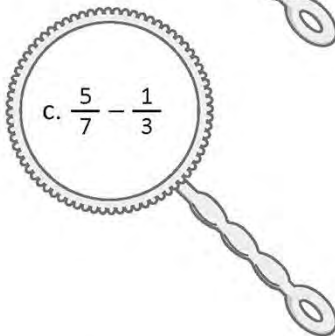
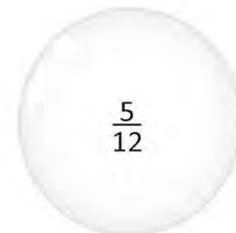
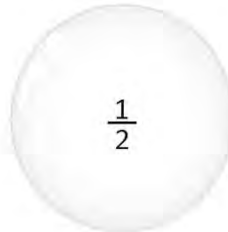
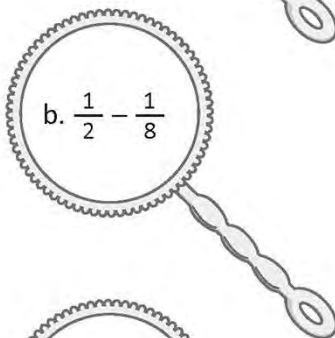
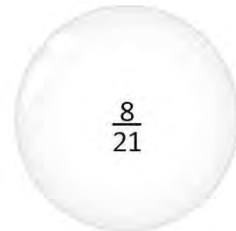
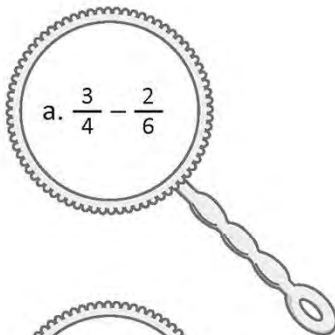
理解しよう

異分母分数を引き算するには、

- ① 分数を通分します。
- ② 同分母分数を引き算では、分子同士を引き、同じ分母を記入します。

解いてみよう

吹き棒とそこから出てきたシャボン玉を線で結びましょう。



3.2 異分母分数の引き算と約数

復習しよう

計算しましょう。

a. $3\frac{1}{2} + 1\frac{7}{8}$

b. $\frac{7}{8} - \frac{2}{3}$

理解しよう

異分母分数を引き算するには、

- ① 分数を通分します。
- ② 同分母分数の引き算
- ③ 可能な限り答えを約分するか、または答えが仮分数となるなら帯分数に変換します。

解いてみよう

当てはまる引き算の答えの色に応じて風船を色でぬりましょう。

赤

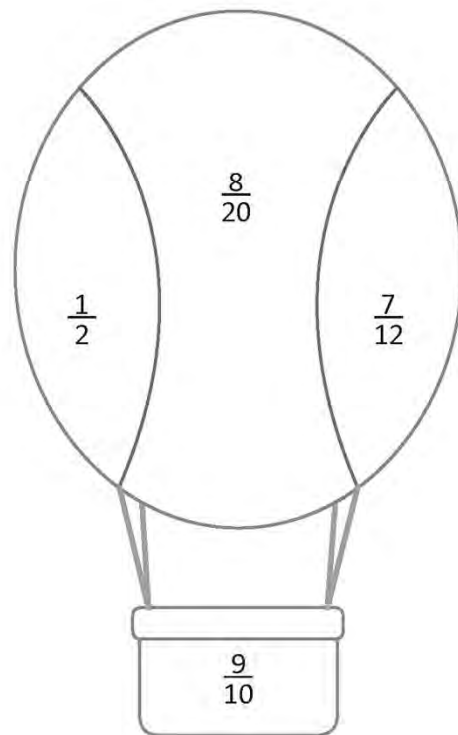
a. $\frac{5}{6} - \frac{2}{8}$

青

b. $\frac{5}{7} - \frac{3}{14}$

黄色

c. $\frac{7}{5} - \frac{2}{4}$



3.3 帯分数と分数の引き算 パート1

復習しよう

計算しましょう。

a. $\frac{3}{4} - \frac{1}{3}$

b. $\frac{5}{8} - \frac{7}{24}$

理解しよう

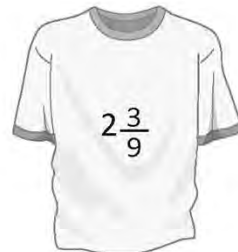
帯分数を引き算するには、

- ① 自然数を引いてください。
- ② 通分された分数同士の引いてください。
- ③ 答えをできる限り約分してください。

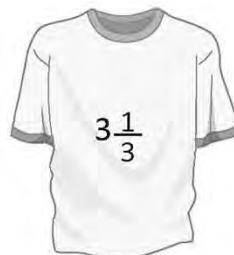
解いてみよう

チケットにある引き算に応じて各子どもに当てはまるTシャツを求めましょう。

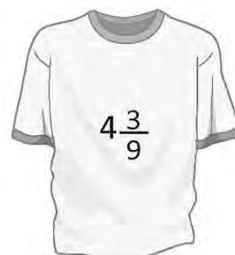
a. $5\frac{9}{10} - 1\frac{3}{4}$



b. $4\frac{2}{3} - 2\frac{3}{9}$



c. $3\frac{1}{2} - \frac{2}{5}$



3.4 帯分数と分数の引き算 パート 2

復習しよう

計算しましょう。

a. $\frac{4}{5} - \frac{9}{15}$

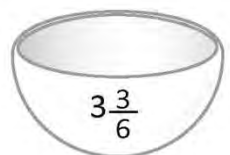
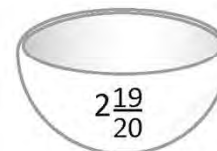
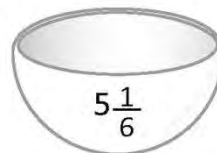
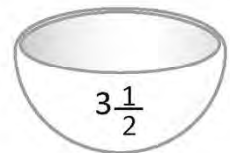
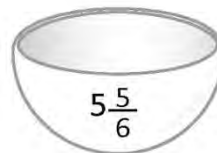
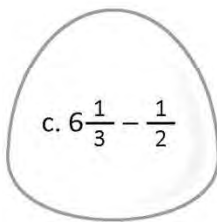
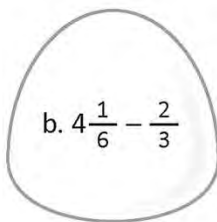
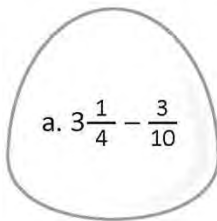
b. $4\frac{5}{6} - \frac{1}{5}$

理解しよう

帯分数から分数を引く引き算では、分数部分の帯分数が引く数より少なければ、帯分数の整数 1 を分数に変換します。

解いてみよう

生徒は卵を集める学校の課題で、作られた卵ごとに学校のあらゆる施設で利用できる引き換え券がもらえます。当てはまる型を線で結び、卵を作るのを手伝いましょう。



3.5 帯分数の引き算

復習しよう

計算しましょう。

a. $6\frac{7}{8} - 2\frac{1}{4}$

b. $7\frac{1}{8} - \frac{2}{3}$

理解しよう

帯分数を引くときは、もし分数部分の引かれる数が分数部分の引く数より小さければ、引かれる数の整数1を分数に変換します。

解いてみよう

それぞれの子どもの選ぶシャーベットの表示を求めましょう。

a. $8\frac{1}{6} - 3\frac{7}{10}$



$3\frac{5}{7}$



b. $5\frac{1}{7} - 1\frac{9}{21}$



$2\frac{7}{12}$



c. $7\frac{1}{4} - 4\frac{2}{3}$



$4\frac{7}{15}$



$2\frac{5}{12}$



3.6 学習内容の自己評価

問題を解いて学習した内容を振り返り、当てはまる欄にチェックを入れましょう。
正直に答えましょう。

設問	はい	改善 できます	いいえ	コメント
1. $\frac{5}{8} - \frac{5}{12}$ を解きます。				
2. $\frac{7}{10} - \frac{1}{2}$ を解きます。				
3. $6\frac{2}{3} - 1\frac{1}{4}$ を解きます。				
4. $6\frac{1}{9} - \frac{20}{27}$ を解きます。				
5. $8\frac{1}{3} - 3\frac{4}{5}$ を解きます。				

4.1 わり算を分数で表す

復習しよう

計算しましょう。

a. $7\frac{1}{2} - \frac{3}{4}$

b. $8\frac{1}{3} - 2\frac{4}{5}$

理解しよう

2つの数のわり算は分数で表すことができます。分子はわられる数と等しく、分母はわる数と等しくなります。

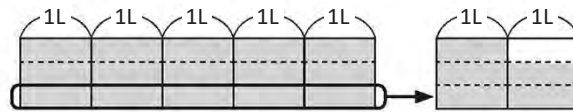
$$\square \div \bigcirc = \frac{\square}{\bigcirc}$$



わり算によっては、分数で表す方が適している場合があります。
例えば、 $2 \div 3 = 0.666\dots$
のようにわり切れない場合などです。

例： $5 \div 3$ を分数で書きましょう。

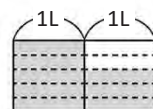
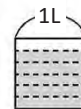
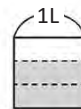
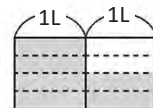
答え： $5 \div 3 = \frac{5}{3} = 1\frac{2}{3}$



解いてみよう

わり算に当てはまる分数を完成させ、各わり算に当てはまるグラフを選択します。

$\frac{\square}{\square}$		$8 \div 5$
$\frac{\square}{\square}$		$6 \div 4$
$\frac{\square}{\square}$		$2 \div 3$
$\frac{\square}{\square}$		$5 \div 6$



4.2 自然数を分数で表す

復習しよう

1. $4\frac{1}{3} - 1\frac{7}{12}$ を解きます。

2. わり算 $7 \div 21$ を分数で表しましょう。

理解しよう

自然数は最小値を分数で表すことができます。これは、自然数と等しい分子と分母 1 となります。

1 以外の分母で自然数を表したい場合は、

- ① 自然数を最小値の分数で表します。
- ② 同値分数を選びます。

解いてみよう

1. 当てはまる分数と各かごを線で結びましょう。

$$\frac{16}{2}$$

$$\frac{21}{7}$$

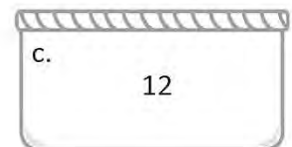
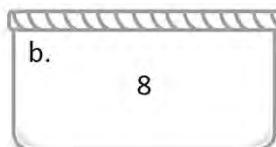
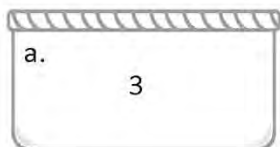
$$\frac{60}{5}$$

$$\frac{40}{5}$$

$$\frac{56}{7}$$

$$\frac{48}{4}$$

$$\frac{33}{11}$$



2. 以下の自然数を、指定された分母を使った分数で表しましょう。

a. $7 = \frac{\square}{4}$

b. $5 = \frac{\square}{7}$

4.3 小数を分数で表す パート 1

復習しよう

1. わり算を分数で表す枠に色をぬりましょう。

24 ÷ 10		
$\frac{24}{2}$	$\frac{10}{24}$	$\frac{12}{5}$

2. 自然数 5 を分数で表しましょう。

理解しよう

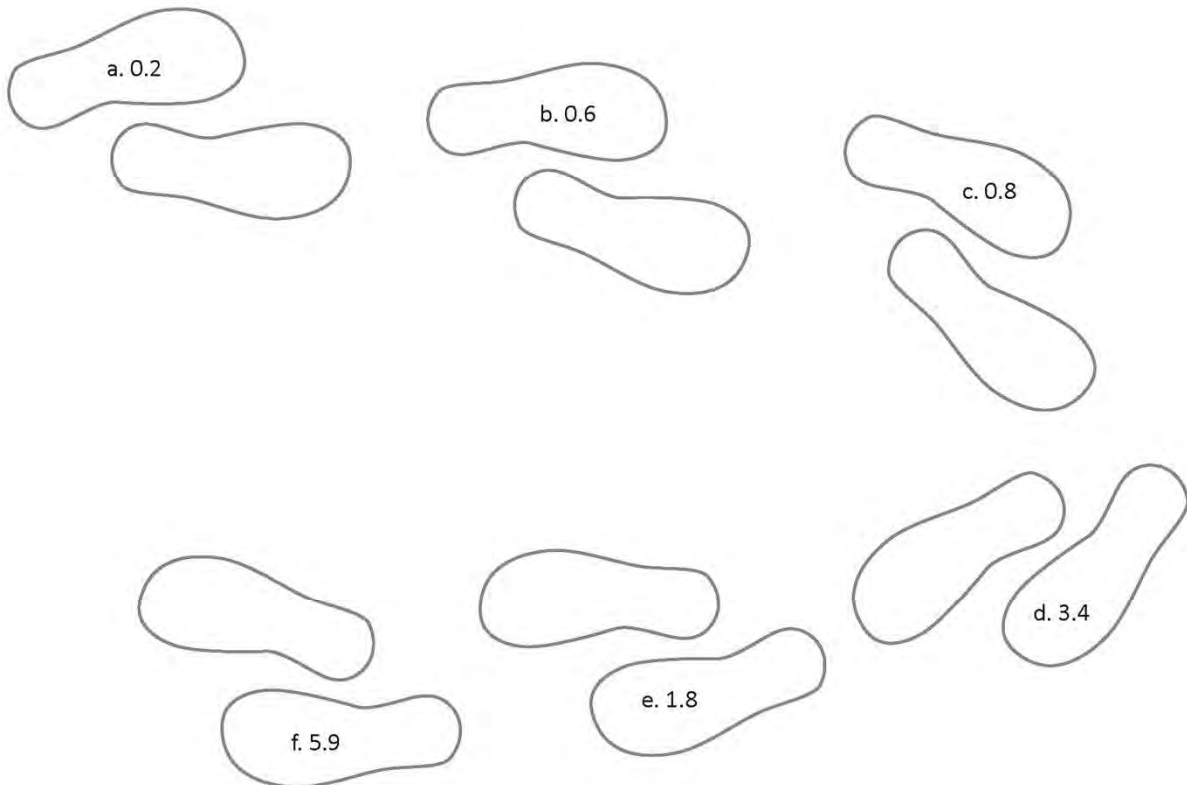
- 小数が小数点以下 1 桁までかつ 1 未満の場合は、小数点以下の数を分子、分母を 10 とすることで真分数で表すことができます。必要に応じて約分しましょう。
- 小数が 1 以上の場合、1 以上の数を整数、小数点以下の数字は 1 のステップにしたがって真分数とすることで、帯分数で表すことができます。必要に応じて約分しましょう。

$$0.\square = \frac{\square}{10}$$

$$\triangle.\square = \triangle \frac{\square}{10}$$

解いてみよう

与えられた少数の、分数または帯分数をもう一方の足跡に入れましょう。



4.4 小数を分数で表す パート2

復習しよう

完成させましょう。

$$a. 9 = \frac{\square}{5}$$

$$b. 0.7 = \frac{\square}{10}$$

理解しよう

- ケース 1：小数が小数点以下 2 桁までかつ 1 未満の場合は、小数点以下の数を分子、分母を 100 とすることで真分数で表すことができます。必要に応じて約分しましょう。
- ケース 2：小数が小数点以下 3 桁までかつ 1 未満の場合は、小数点以下の数を分子、分母を 1000 とすることで分数で表すことができます。必要に応じて約分しましょう。
- ケース 3：小数が 1 以上の場合は、帯分数で表すことができます。1 以上の数は帯分数の整数、小数点以下の数字はケース 1 もしくはケース 2 にしたがって真分数とすることができます。

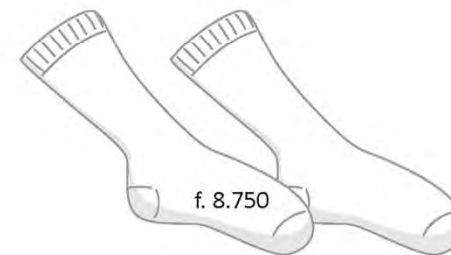
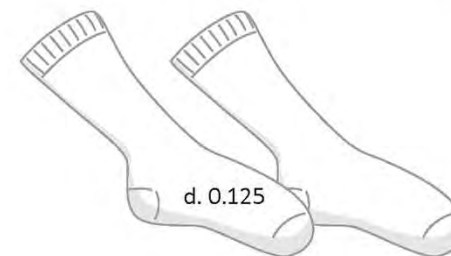
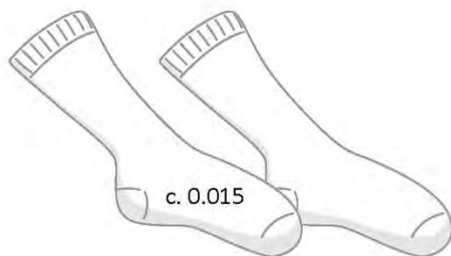
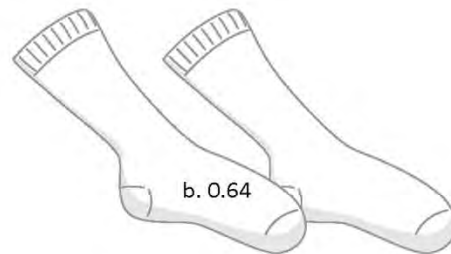
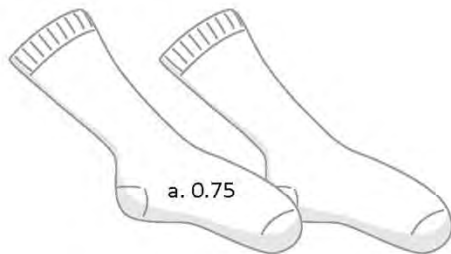
$$0.\blacksquare\bullet = \frac{\blacksquare\bullet}{100}$$

$$0.\blacksquare\bullet\blacklozenge = \frac{\blacksquare\bullet\blacklozenge}{1,000}$$

$$\blacktriangle.\blacksquare\bullet\blacklozenge = \blacktriangle\frac{\blacksquare\bullet\blacklozenge}{1,000}$$

解いてみよう

与えられた少数を分数か帯分数に変換し、対になる靴下を完成させましょう。



4.5 分数を小数で表す

復習しよう

次の少数を分数に変換し、分数を約分します。

$$\text{a. } 0.4 = \frac{\square}{\square}$$

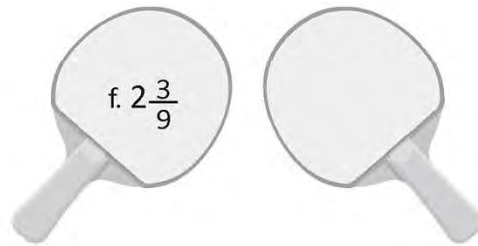
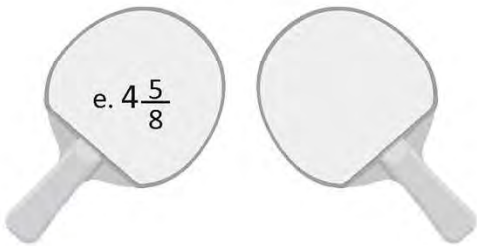
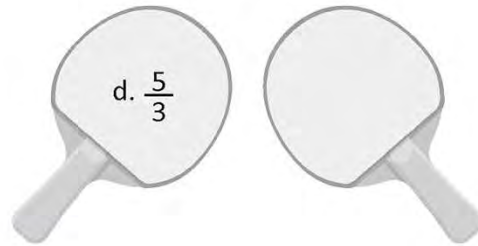
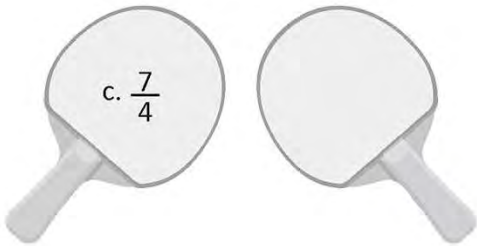
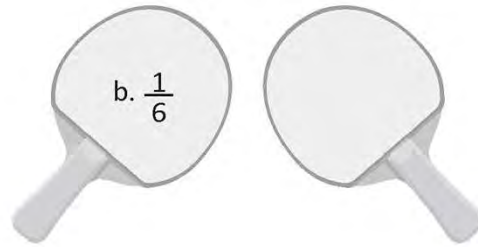
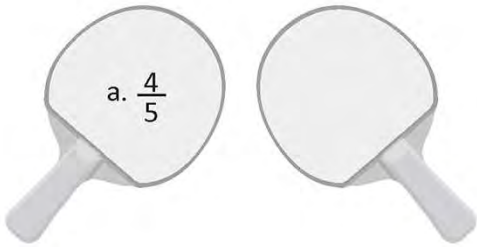
$$\text{b. } 0.65 = \frac{\square}{\square}$$

理解しよう

分数を小数で表すには、分数の分子を分母でわり算します。

解いてみよう

空いてる卓球のラケットに書き込んでラケットを完成させましょう。分数から少数に変換する式を解きましょう。



4.6 小数と分数の比較

復習しよう

1. 帯分数で 2.360 を表しましょう。

2. $\frac{7}{2}$ を小数に変換しましょう。

理解しよう

小数を真分数と比較するには、小数を分数に変換して分数同士を比較します。

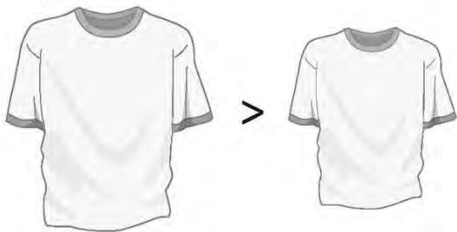
帯分数と小数を比較するには、

- 整数が異なる場合は整数のみを比較します。
- 整数が同じ場合は小数点以下と帯分数の分数部分を比較します。

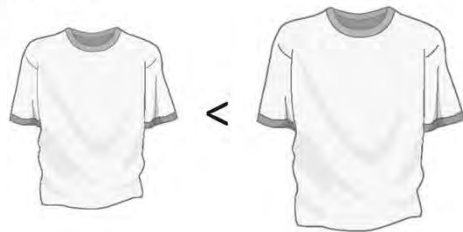
解いてみよう

各 T シャツに当てはまる数字を書きましょう。

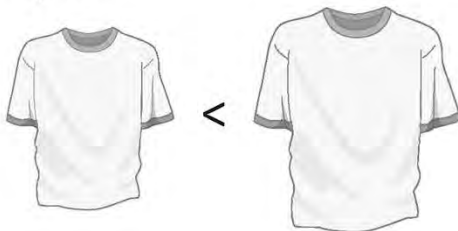
a. $\frac{2}{5}$ と 0.3



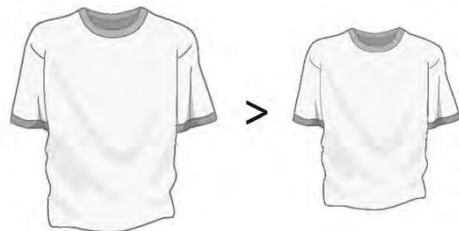
b. $\frac{6}{8}$ と 0.7



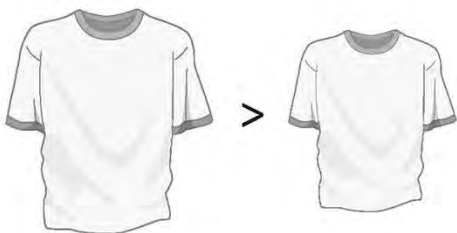
c. $5\frac{1}{4}$ と 5.3



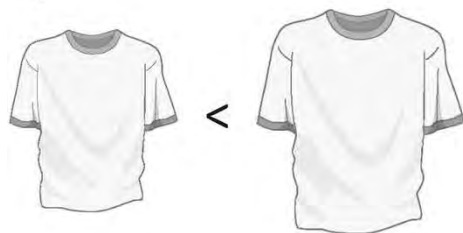
d. $8\frac{1}{5}$ と 8.18



e. $4\frac{3}{6}$ と 6.4



f. $3\frac{3}{8}$ と 8.3



4.7 分数の倍数

復習しよう

1. $1\frac{4}{5}$ を少数に変換しましょう。

2. 空欄に当てはまる < または > を書き入れましょう。

$$3\frac{3}{5} \square 3.5$$

理解しよう

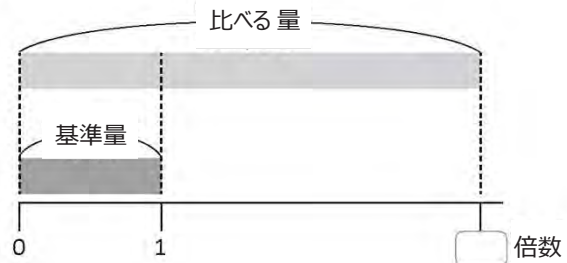
ある数がもう一方の数の何倍かを求めるためにはわり算を使います。

$$\text{倍数} = \text{比べる量} \div \text{基準量}$$

分数で表すこともできます。

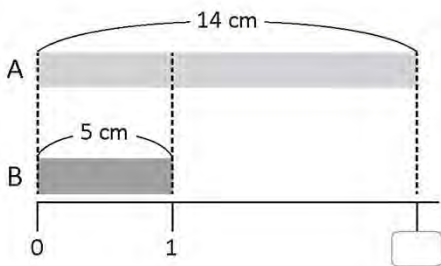
$$\text{倍数} = \frac{\text{比べる量}}{\text{基準量}}$$

わりきれない場合は分数で表し、できる限り約分します。



解いてみよう

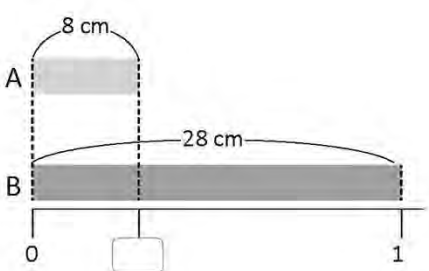
1. テープ A は、テープ B の何倍の長さがありますか。分数で表しましょう。



2. マリアのくしは 27 cm で、人形のおもちゃのくしは 3 cm です。マリアのくしの長さは、人形のくしの何倍の長さですか。図で示し、式を書きましょう。

4.8 学習内容の自己評価

問題を解いて学習した内容を振り返り、当てはまる欄にチェックを入れましょう。
正直に答えましょう。

設問	はい	改善 できます	いいえ	コメント
1. 0.6 を分数で表します。				
2. 0.45 を分数で表します。				
3. 3.425 を分数で表します。				
4. $6\frac{7}{8}$ を少数で表します。				
5. $2\frac{1}{3}$ と 2.3 を比較し、当てはまる < または > の記号を使います。				
6. A のテープは B のテープの何本分ですか。 				

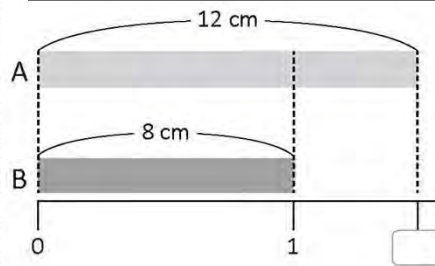
5.1 分数の足し算と引き算

復習しよう

1. 比較して空欄に < または > を書き込みましょう。

$$\frac{11}{6} \square 1.8$$

2. A のテープは B のテープの何本分ですか。



理解しよう

3 つの異分母分数を足し算するには、

- ① 分数を通分します。
- ② 左から右、もしくは右から左へ結合して解きましょう。

3 つの異分母分数を引き算するには、

- ① 分数を通分します。
- ② 左から右へ順番に解きましょう。

引き算をするのに結合法則は適用しません。



解いてみよう

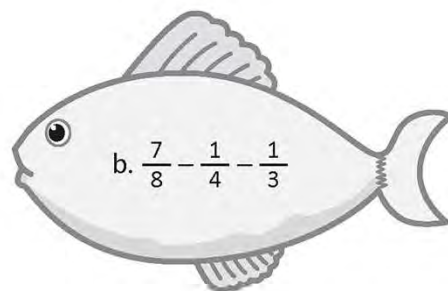
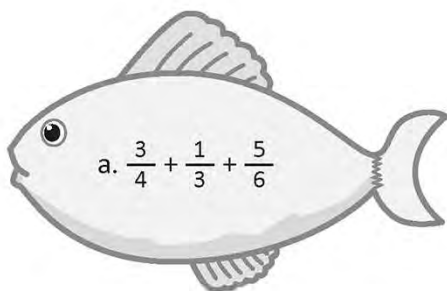
計算式を持つ魚と結果を含む泡を線で結びましょう。

$$\frac{9}{13}$$

$$\frac{7}{24}$$

$$\frac{5}{24}$$

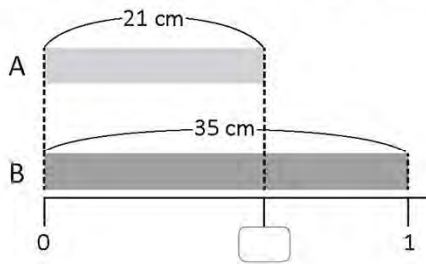
$$1\frac{11}{12}$$



5.2 分数の足し算と引き算

復習しよう

1. A のテープは B のテープの何本分ですか。



2. $\frac{2}{9} + \frac{1}{3} + \frac{1}{6}$ を計算しましょう。

理解しよう

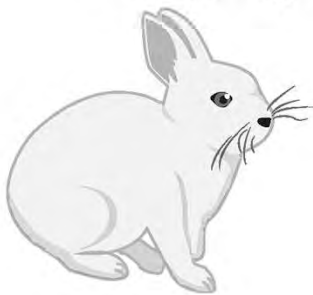
帯分数で分数の足し算と引き算の混合計算をするには、

- ① カッコ内の計算を行います。
 - ② 計算を左から右の順番に行います。
- 分数が異分母の場合、通分するのを忘れないようにしましょう。

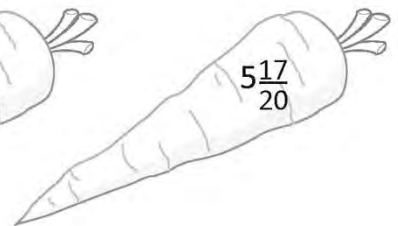
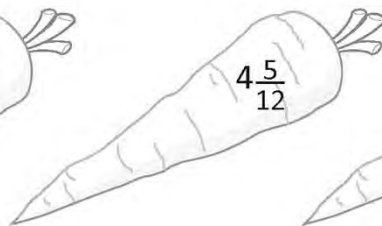
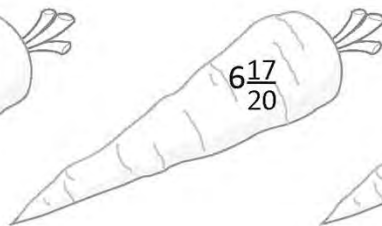
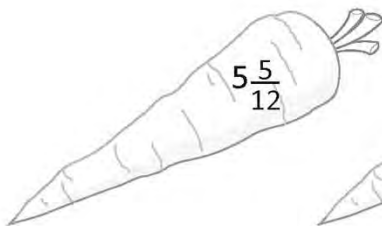
解いてみよう

当てはまるうさぎとニンジン線を結び、答えを含むニンジンに色をぬりましょう。

a. $6\frac{4}{5} - \left(\frac{1}{4} + \frac{7}{10}\right)$



b. $4\frac{1}{6} + 1\frac{2}{3} - \frac{5}{12}$



5.3 分数と小数の足し算と引き算

復習しよう

計算しましょう。

a. $\frac{9}{10} - \frac{1}{4} - \frac{3}{5}$

b. $6\frac{1}{8} - \left(\frac{2}{3} + \frac{3}{4}\right)$

理解しよう

分数もしくは帯分数を、小数で足し算か引き算をするには、

- ① 小数を分数か帯分数に変換します。
- ② 引き算か足し算をします。

例： $2\frac{4}{5} - 0.75$

$2\frac{4}{5} - 0.75 = 2\frac{4}{5} - \frac{3}{4}$ 小数を分数に変換します。

$= 2\frac{16}{20} - \frac{15}{20}$ 帯分数の引き算を分数で行います。

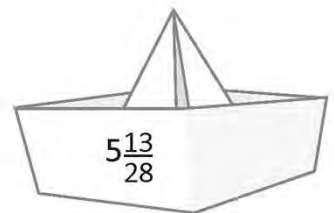
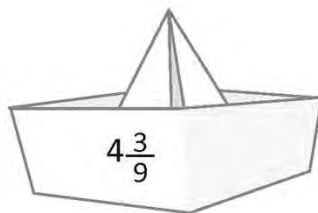
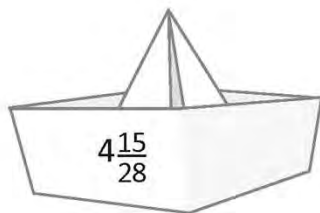
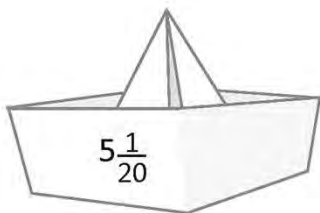
$= 2\frac{1}{20}$

解いてみよう

紙と当てはまる船を線で結びましょう。

a. $4\frac{3}{5} + 0.45$

b. $5\frac{2}{7} - 0.75$



5.4 学習内容の自己評価

問題を解いて学習した内容を振り返り、当てはまる欄にチェックを入れましょう。
正直に答えましょう。

設問	はい	改善 できます	いいえ	コメント
1. $\frac{8}{9} - \frac{1}{3} - \frac{1}{2}$ を解きます。				
2. $3\frac{1}{7} - \left(\frac{1}{2} + \frac{2}{7}\right)$ を解きます。				
3. $7\frac{7}{8} + 0.25$ を解きます。				

応用問題

ミゲル、アナ、アントニオの誕生日は同じ日です。彼らの家族はお祝いのために集まり、ケーキをミゲルに $\frac{5}{8}$ 、アナに $\frac{1}{4}$ 、そしてアントニオに $\frac{3}{12}$ 分け与えます。

a. 誰がより多いケーキを受け取りましたか。

b. 3 人の子どもに合計でどれくらいのケーキが配られましたか。

c. 大きいケーキ 1 つと、大きいケーキの $\frac{1}{2}$ に等しい小さいケーキ 1 つの 2 つのケーキを購入した場合、残りの招待された人に残るケーキはどれくらいですか。



ユニット 11

角柱の分類と作図

このユニットでは次のことを学びます。

- 底面の形によって直方体と三角柱に分類します。
- 直方体での平行または垂直な面と辺を特定します。
- 立方体、直方体または三角柱の原型を表す図形を作り、特定します。
- 立方体の原型を完成させます。

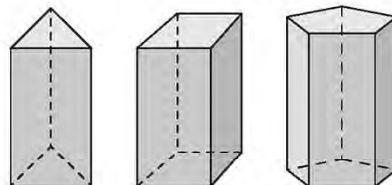
1.1 角柱の特徴と分類

理解しよう

図のような立体図形を**角柱**と呼びます。立体図形は、その側面が長方形または正方形である場合に角柱と呼びます。

角柱は、その底面の形によって次のように分類されます。

底面の形	分類
三角形	三角柱
四角形	四角柱
五角形	五角柱



四角柱の中に、直方体と立方体があります。

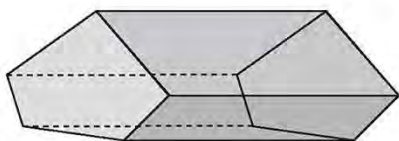


解いてみよう

1. 底面の種類によって、各角柱の名前を書きましょう。

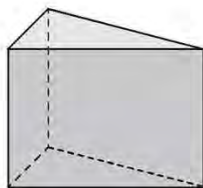
a.

私の名前は _____



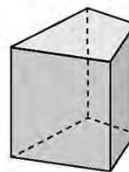
b.

私の名前は _____



c.

私の名前は _____



2. 表の情報を完成させましょう。

	三角柱	四角柱	五角柱
側面の数			
頂点の数			
辺の数			



私の名前は六角柱で、
底面は六角形です。

3. よく見て答えましょう。

a. いくつの側面がありますか。 **答え** : _____

b. いくつの頂点がありますか。 **答え** : _____

c. いくつの辺がありますか。 **答え** : _____

1.2 直方体の面における垂直と平行

復習しよう

立体図形の正しい名前のTシャツに色をぬりましょう。



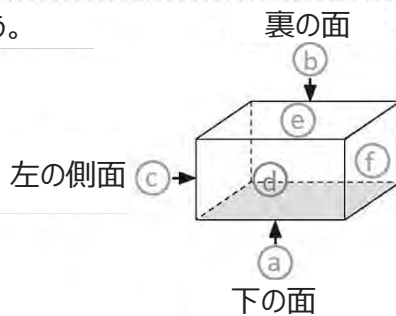
理解しよう

直方体においては、

- 交わる面どうしは垂直であること。
- 向かい合う面どうしは平行であること。

解いてみよう

次の角柱について答えましょう。



a. 面 (a) に垂直な面はどれですか。

答え： _____

b. 面 (a) に平行な面はどれですか。

答え： _____

c. 面 (b) に垂直な面はどれですか。

答え： _____

d. 面 (b) に平行な面はどれですか。

答え： _____

e. 面 (c) に垂直な面はどれですか。

答え： _____

f. 面 (c) に平行な面はどれですか。

答え： _____

g. 特定の面に垂直な面はいくつありますか。

答え： _____

h. 直方体には、平行な面は何組ありますか。

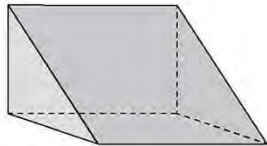
答え： _____

1.3 直方体の辺における垂直と平行

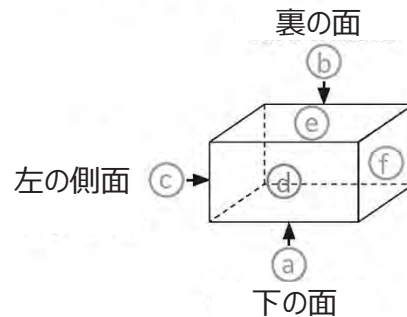
復習しよう

1. 立体図形の名前を書きましょう

私の名前は



2. 面 \textcircled{d} に平行な面は_____。



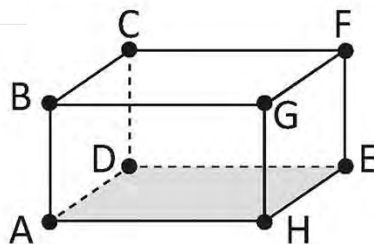
理解しよう

方体は次の要素を有しています。

- **垂直な辺**：両者の間の角度が90度するとき。
- **平行な辺**：それぞれが直方体の平行な面に属しているとき、または直方体の同一の面で向かい合う辺のとき。
- **ある面に対して垂直な辺**：その面を構成する辺のどれかに対して垂直であるとき。

解いてみよう

次の角柱について答えましょう。



a. 線分 AH を赤色でぬりましょう。

b. 辺 AH に対して垂直な辺はどれですか。

答え：_____

c. 辺 AH に対して平行な辺はどれですか。

答え：_____

d. 線分 EF を緑色でぬりましょう。

e. 辺 EF に対して垂直な辺はどれですか。

答え：_____

f. 辺 EF に対して平行な辺はどれですか。

答え：_____

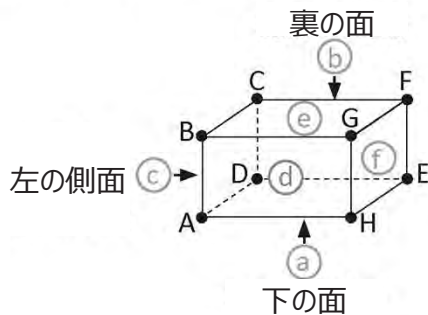
g. 影の面に垂直な辺はどれですか。

答え：_____

1.4 直方体と立方体の作図

復習しよう

直方体をよく見て完成させましょう。



a. 面 \textcircled{f} に垂直な面は _____。

b. 辺 AB に垂直な辺は _____。

理解しよう

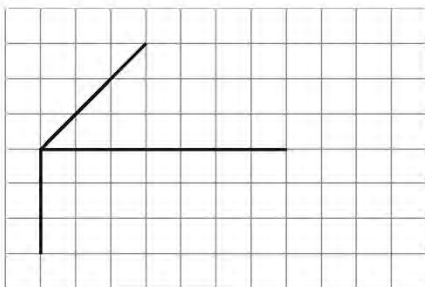
直方体を描くためには：

- ① 角柱の正面の面にあたる長方形を描きます。
- ② 正面から見える辺を描きます。このとき平行で同じ長さの辺にするよう気を付けます。
- ③ 点線を使って見えない部分の辺を描き、向かい合った面の大きさが同じになるよう注意します。

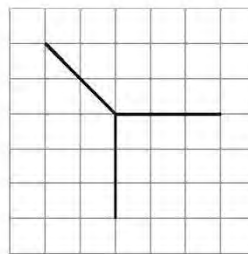
解いてみよう

用意された線を完成させ、直方体、または立方体を描きましょう。

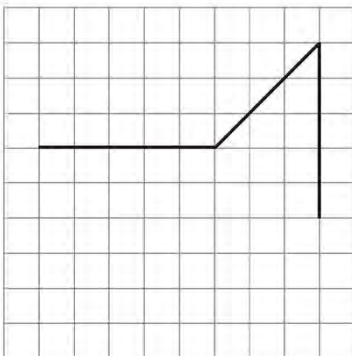
a.



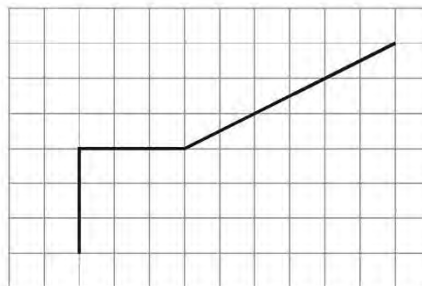
b.



c.



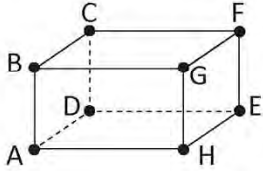
d.



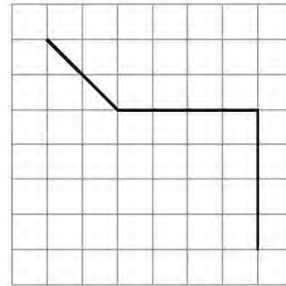
1.5 直方体の展開図

復習しよう

1. 辺 DE に平行な辺は _____。



2. 立方体になるよう線を完成させましょう。

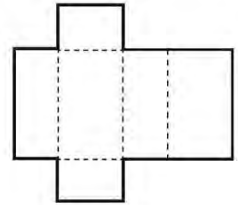


理解しよう

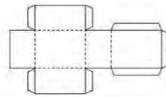
長方形および/または正方形で構成される図で、直方体または立方体を作ることのできる図を**展開図**と呼びます。

角柱または立方体の平面図をつくるためには、いくつかの辺を切って広げます。

縦、横、高さの長さがわかれば、直方体を作ることができます。



角柱の展開図にて、貼り付けて作成できるようにのりしろを残します。

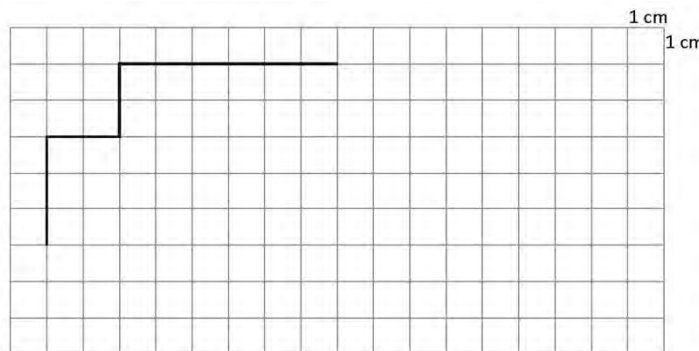
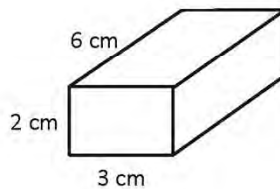


のりしろ



解いてみよう

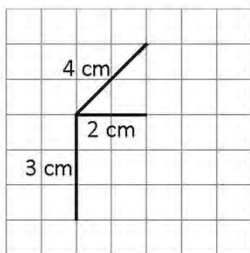
直方体の寸法をよく見て展開図を完成させましょう。



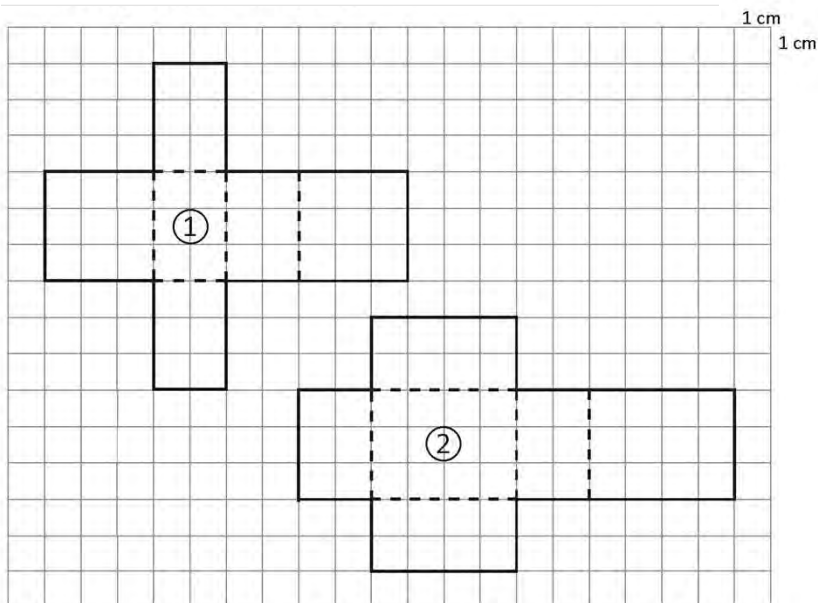
1.6 立方体の展開図

復習しよう

a. 直方体になるよう完成させましょう。



b. 描いた直方体に当てはまる展開図を丸で囲みましょう。

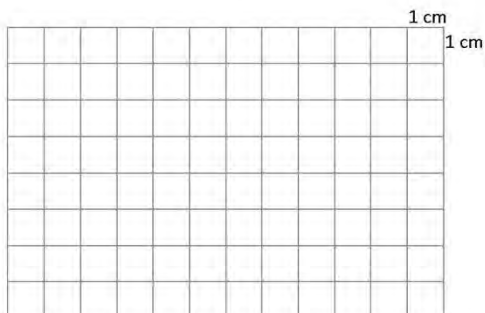
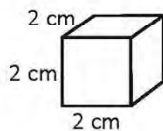


理解しよう

- 立方体の展開図は、同じ形の面 6 面から成り立ちます。
- 立方体の展開図を描くには、一辺の長さを知る必要があります。

解いてみよう

1. 立方体をよく見て展開図を描きましょう。

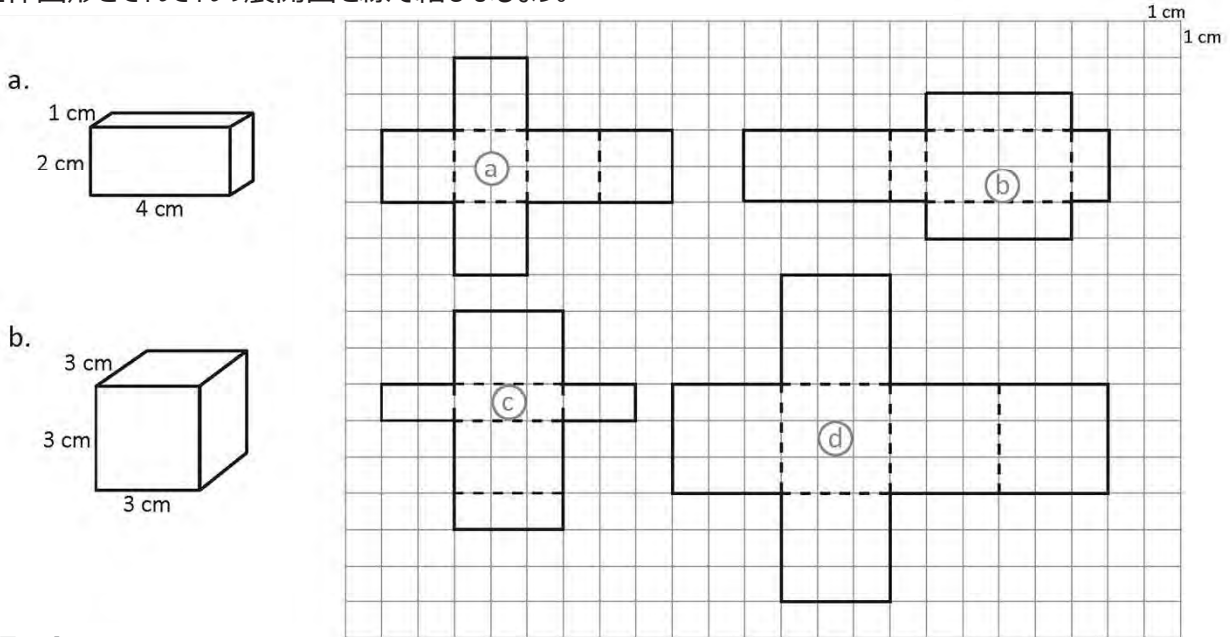


2. 一辺 6 cm の立方体の原型を作り、組み立てられるようにのりしろを残して切り抜きます。次の数学の授業に持って行きましょう。

1.7 立方体の様々な展開図

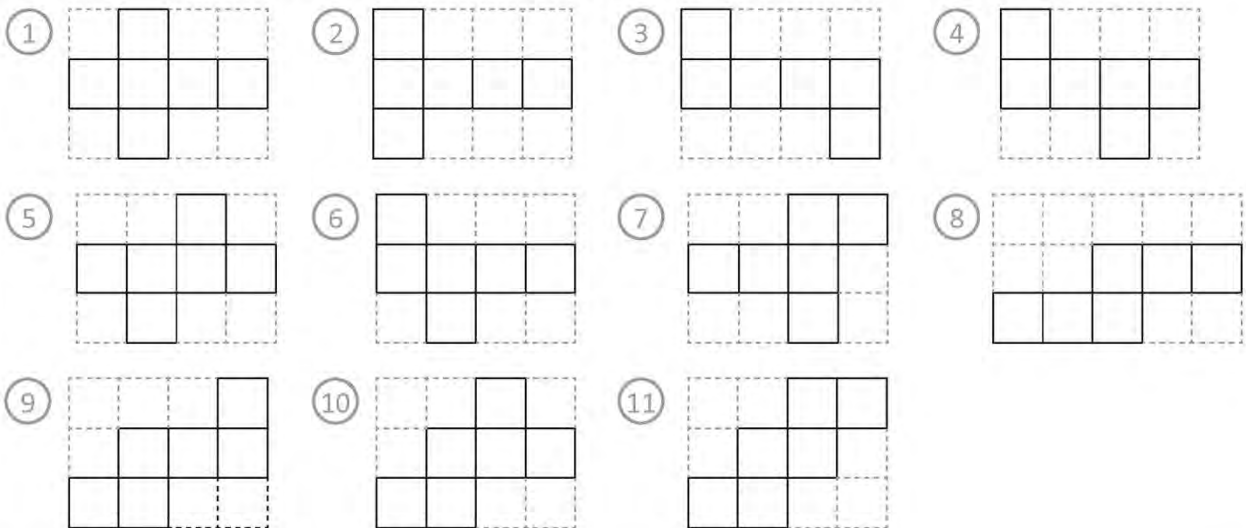
復習しよう

立体図形とそれぞれの展開図を線で結びましょう。



理解しよう

立方体には次に示す通り、11の異なる展開図があります。

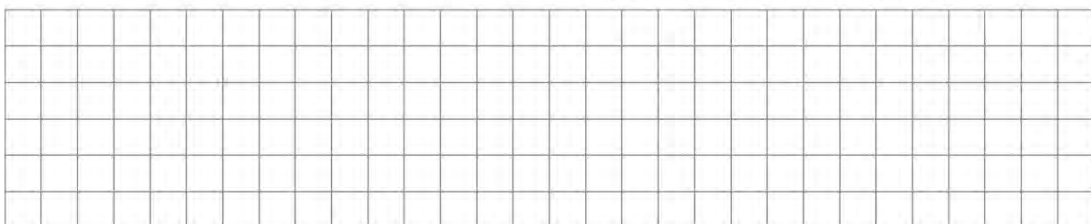


解いてみよう

前の授業で作成した立方体を切り取り、作られた展開図を見つけましょう。

a. 切り取り作られた展開図を描きましょう。

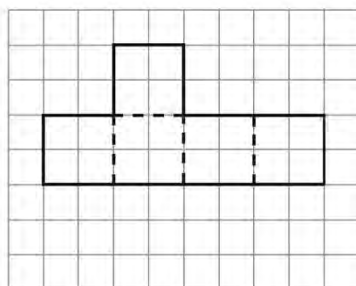
b. クラスメイトが見つけた異なる展開図を描きましょう。



1.8 立方体の展開図の分析

復習しよう

不足した面を書き込み展開図を完成させましょう。



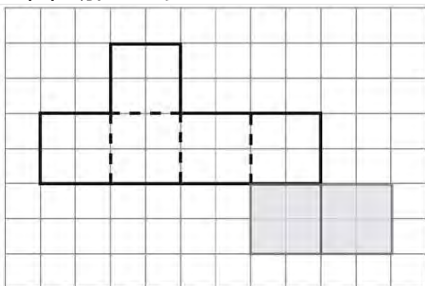
理解しよう

- 立方体の不完全な展開図がある場合、足りない面の数と、その面の位置を考える必要があります。
- 展開図では、5面が連続することはありません。
- 向かい合う面が連続することなく、平行になります。

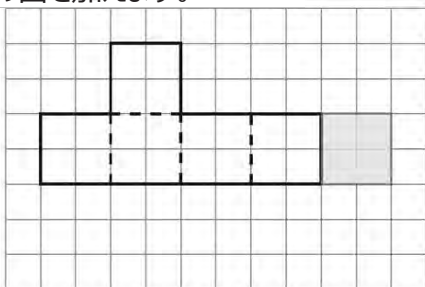
解いてみよう

次の場合、正しいかどうかを説明しましょう。

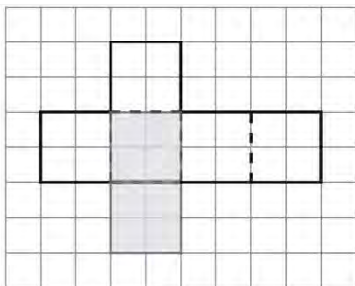
a. 影の面を加えます。



b. 影の面を加えます。



c. 影の面は向かい合います。

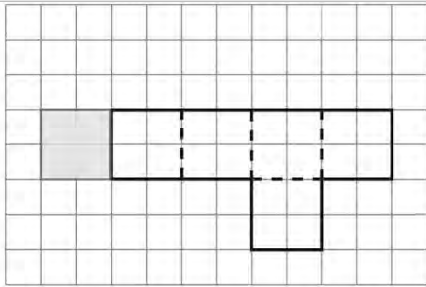


1.9 三角柱の展開図

復習しよう

フリアは図のように展開図に不足した面を配置しました。

- a. 不足した面を配置するとき間違えたところを消して説明しましょう。



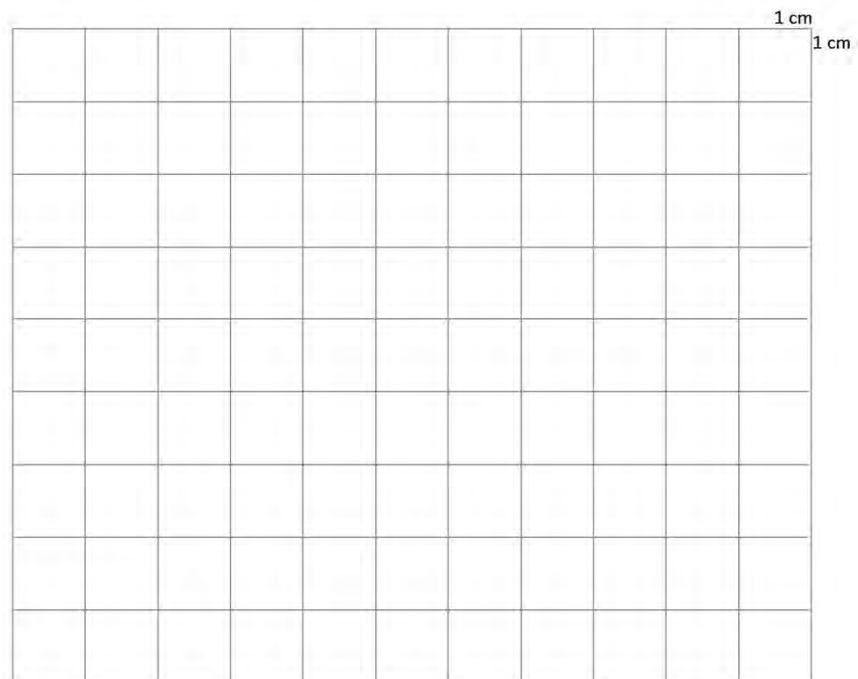
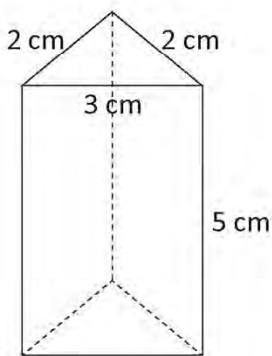
- b. 立方体を作るように面を配置しましょう。

理解しよう

三角柱の展開図は、側面となる長方形3つと、底面となる同じ形の三角形2つからなります。

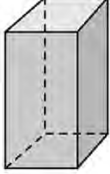
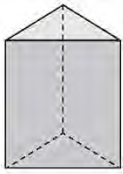

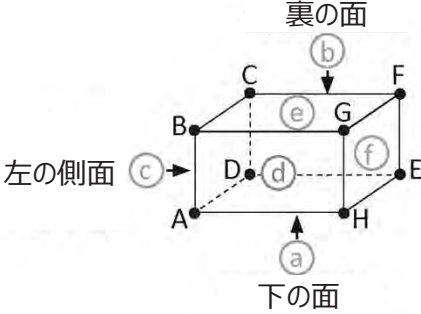
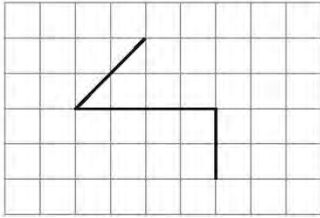
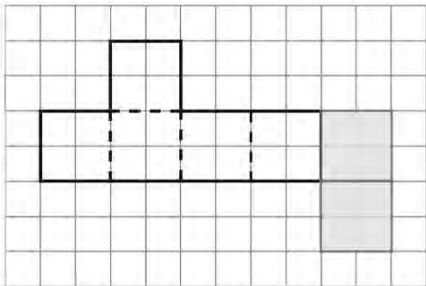
解いてみよう

次の三角柱のための展開図を描きましょう。



1.10 学習内容の自己評価

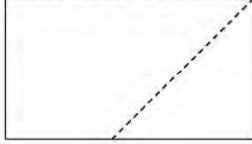
問題を解いてから、学んだことに基づいて適切と思うところにチェックを入れましょう。
正直に答えましょう。

設問	はい	改善 できます	いいえ	コメント
<p>1. それぞれの角柱の名前を描きます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>_____</p> <p>_____</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>_____</p> <p>_____</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>_____</p> <p>_____</p> </div> </div>				
<p>2. よく見て答えます。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>a. 面 (b) に平行な面は _____。</p> <p>b. 辺 FG に垂直な辺は _____。</p>				
<p>3. 線を作成し直方体を完成させましょう。</p> <div style="text-align: center;">  </div>				
<p>4. 次の立方体の展開図の間違ひを見つけて説明します。</p> <div style="text-align: center;">  </div>				

応用問題

ステップに従い、紙を折って直方体を作成しましょう。

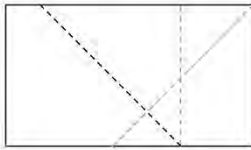
1. 横 20 cm、縦 35 cm の紙（色や模様付きでも可）を 1 枚取り、図のように折ります。



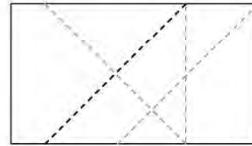
2. 紙の端を持ち、ステップ 1 でつけた折り目の先に合うよう、縦に折ります。



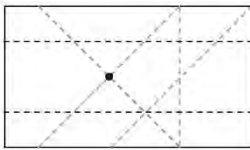
3. ステップ 2 でつけた折り目に合うまで紙の下部を持っていき折らしましょう。



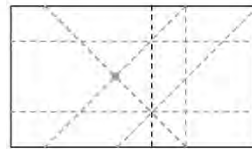
4. この手順を繰り返します。今度は、紙の上部を持ち、そこがステップ 2 でつけた折り目に合うようにしましょう。



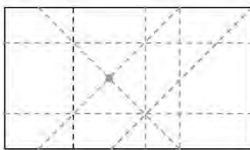
5. 形成された十字を特定し、中心点を見つけましょう。上部と下部を印した点に持っていき、水平方向の折り目を作りましょう。



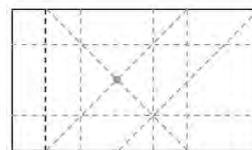
6. 紙の右側を持ちステップ 2 と 3 でつけた折り目の角の先に合わせて縦に折り目を作りましょう。



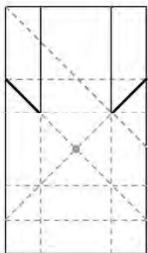
7. ステップ 6 でできた折り目に合わさるよう、紙の左側から縦に折り目を作りましょう。



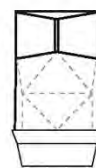
8. 紙の左側を持ちステップ 2 と 3 でつけた折り目の先まで重なるよう、縦に折り込みましょう。



9. 印された対角線に沿って紙の内側に向かって折らしましょう。



10. 印された対角線に沿って紙の内側に向かって折らしましょう。



11. ステップ 10 で作成したのりしろをステップ 9 で作成したのりしろに入れます。



ユニット 12

未知数

このユニットでは次のことを学びます。

- 小数と分数の足し算と引き算における、未知数を見つけること。
- 小数の掛け算と割り算における、未知数を見つけること。

1.1 足し算と引き算における未知数の復習

理解しよう

足し算では：

- 未知の加数を求めるには、合計数からわかっている加数を引きます。

$$\text{未知の加数} = \text{合計} - \text{既知の加数}$$

引き算では：

- 引かれる数を求めるには、差異に引く数を加えます。

$$\text{引かれる数} = \text{引く数} + \text{差異}$$

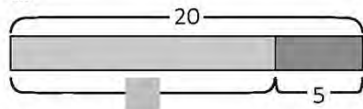
- 引く数を求めるには、引かれる数から差の数を引きます。

$$\text{引く数} = \text{引かれる数} - \text{差異}$$

解いてみよう

1. 次の図で欠けている値を求めましょう。

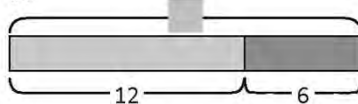
a.



式：

答え：

b.



式：

答え：

2. 式と未知の値を線で結びましょう。

a. $7 + \blacksquare = 13$

b. $\blacksquare - 6 = 3$

c. $\blacksquare + 8 = 15$

d. $23 - \blacksquare = 18$

$\blacksquare = 9$

$\blacksquare = 20$

$\blacksquare = 6$

$\blacksquare = 23$

$\blacksquare = 5$

$\blacksquare = 7$

$\blacksquare = 3$

1.2 小数と分数の足し算と引き算における未知数

復習しよう

等式に未知の値を入れて完成させましょう。

a. $4 + \blacksquare = 9$

b. $\blacksquare - 3 = 4$

$\blacksquare = \underline{\hspace{2cm}}$

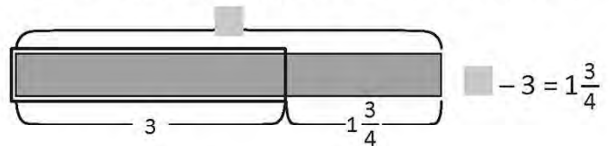
$\blacksquare = \underline{\hspace{2cm}}$

理解しよう

小数と分数の足し算または引き算で未知数を求めるには、自然数の足し算または引き算で未知数を求めるのと同じ方法を用います。

どうなるでしょう

空欄に当てはまる値を見つけましょう。



$$\blacksquare - 3 = 1\frac{3}{4}$$

$$\blacksquare = 1\frac{3}{4} + 3$$

$$\blacksquare = 4\frac{3}{4}$$

解いてみよう

1. 未知数の値を求めましょう。

a. $\frac{1}{3} + \blacksquare = 1\frac{1}{9}$

b. $\blacksquare - 3.8 = 1.25$

2. マルタはジャガイモを5ポンド買いましたが、家にもジャガイモがありました。両方を足して $7\frac{1}{4}$ ポンドあります。

a. テープ図を使ってこの状況を表しましょう。■ を使いましょう。

b. この状況を足し算の式で表しましょう。■ を使いましょう。

c. マルタの家には何ポンドのジャガイモがありましたか？

1.3 かけ算における未知数

復習しよう

未知数の値を求めましょう。

a. $\square - 9 = 21$

b. $\frac{3}{4} + \square = 1\frac{3}{8}$

$\square = \underline{\hspace{2cm}}$

$\square = \underline{\hspace{2cm}}$

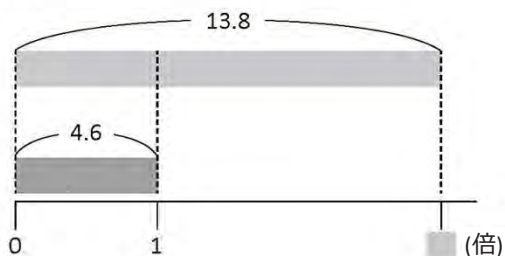
理解しよう

小数のかけ算において因数を見つけるためには、積をわかっている因数で割らなければいけません。

解いてみよう

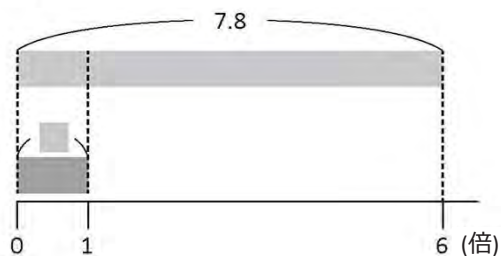
1. 未知数の値を求めましょう。

a.



式：

b.



式：

答え：

答え：

2. それぞれの空欄に当てはまる値を見つけましょう。

a. $9 \times \square = 16.2$

b. $\square \times 5 = 12$

c. $\square \times 3.4 = 20.4$

d. $4.7 \times \square = 14.1$

1.4 わり算における未知数

復習しよう

等式に未知の値を入れて完成させましょう。

a. $\blacksquare - 4.6 = 9.3$

b. $7 \times \blacksquare = 24.5$

$\blacksquare = \underline{\hspace{2cm}}$

$\blacksquare = \underline{\hspace{2cm}}$

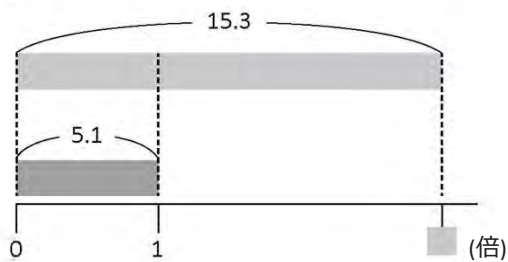
理解しよう

- 割り算において割られる数を求めるためには、割る数と商をかけます。
- 割り算において割る数を求めるためには、割られる数を商で割ります。

解いてみよう

1. 未知数の値を求めましょう。

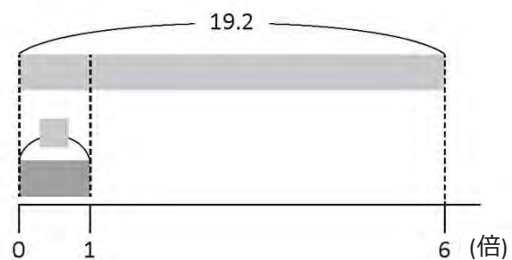
a.



式：

答え：

b.



式：

答え：

2. それぞれの空欄に当てはまる値を見つけましょう。

a. $9 \div \blacksquare = 2$

b. $\blacksquare \div 5 = 5.3$

c. $\blacksquare \div 4.3 = 1.5$

d. $11.7 \div \blacksquare = 6.5$

1.5 学習内容の自己評価

問題を解いてから、学んだことに基づいて適切と思うところにチェックを入れましょう。
正直に答えましょう。

設問	はい	改善 できます	いいえ	コメント
1. 未知数の値を求めましょう。 $\blacksquare - 12 = 5$				
2. 未知数の値を求めましょう。 $\frac{1}{2} + \blacksquare = 1\frac{3}{8}$				
3. 未知数の値を求めましょう。 $7.1 \times \blacksquare = 8.52$				
4. 未知数の値を求めましょう。 $\blacksquare \div 2.4 = 3.125$				

各学期の自己評価

ここでは、各学期の最後にやらなければならない自己評価を提出します。この教科で毎日学ぶことに関する点を評価しなければいけません。さらに次の学期、もしくは次の学年に向けて計画を立てなければいけません。ご両親と数学教師が、あなたの学期ごとの取り組みについて簡単なコメントを残せる箇所があります。

家族のサイン： _____

第1学期の自己評価

問題を解いてから、学んだことに基づいて適切と思うところにチェックを入れましょう。
正直に答えましょう。

設問	出来ています	ほぼ出来ています	あまり出来ていません	出来ていません
1. 宿題と勉強を毎日やっています。				
2. 疑問点を先生や、家族、クラスメート、知り合いなどに聞いています。				
3. 学校で課される課題に積極的に取り組んでいます。				
4. ほかの科目同様、算数は私の市民としての発展にとって重要なものです。				
5. 課題の提出日を守っています。				
6. クラスメートが分からないところを教えてあげています。				
7. 授業に集中しています。				
8. 先生の言うことをしっかり聞いています。				
9. 科目の内容を積極的に理解しようとしています。				
10. 遅刻をしていません。				

次の学期への心得を書きましょう。

保護者のコメント：

教師のコメント：

第2期の自己評価

問題を解いてから、学んだことに基づいて適切と思うところにチェックを入れましょう。正直に答えましょう。

設問	出来ています	ほぼ出来ています	あまり出来ていません	出来ていません
1. 宿題と勉強を毎日やっています。				
2. 疑問点を先生や、家族、クラスメート、知り合いなどに聞いています。				
3. 学校で課される課題に積極的に取り組んでいます。				
4. ほかの科目同様、算数は私の市民としての発展にとって重要なものです。				
5. 課題の提出日を守っています。				
6. クラスメートが分からないところを教えてあげています。				
7. 授業に集中しています。				
8. 先生の言うことをしっかり聞いています。				
9. 科目の内容を積極的に理解しようとしています。				
10. 遅刻をしていません。				

次の学期への心得を書きましょう。

保護者のコメント：

教師のコメント：

第3期の自己評価

問題を解いてから、学んだことに基づいて適切と思うところにチェックを入れましょう。
正直に答えましょう。

設問	出来ています	ほぼ出来ています	あまり出来ていません	出来ていません
1. 宿題と勉強を毎日やっています。				
2. 疑問点を先生や、家族、クラスメート、知り合いなどに聞いています。				
3. 学校で課される課題に積極的に取り組んでいます。				
4. ほかの科目同様、算数は私の市民としての発展にとって重要なものです。				
5. 課題の提出日を守っています。				
6. クラスメートが分からないところを教えてあげています。				
7. 授業に集中しています。				
8. 先生の言うことをしっかり聞いています。				
9. 科目の内容を積極的に理解しようとしています。				
10. 遅刻をしていません。				

次の学年への心得を書きましょう。

保護者のコメント：

教師のコメント：

解答集

次の欄ではユニット、ページ数、授業番号とは別に、設問の解答がすべて示されています。解答だけが示されている場合と、解答方法も書かれている場合があります。解答は以下の項に分かれています。

復習しよう

一回前もしくは二回前の授業の設問の解答を考えます。

解いてみよう

当日授業でやった設問の解答を考えます。

解答集のねらいは、手順から得られた答えを比較できるように、それぞれの設問の正しい解答を提供することです。なのでまず自分自身で解くことが重要で、手順や解答集の答えをコピーするだけではいけません。積極的に取り組み、それぞれの設問で正しい解答が得られるまでやり抜かなければいけません。そうすると自分で解けたときに自信がきます。

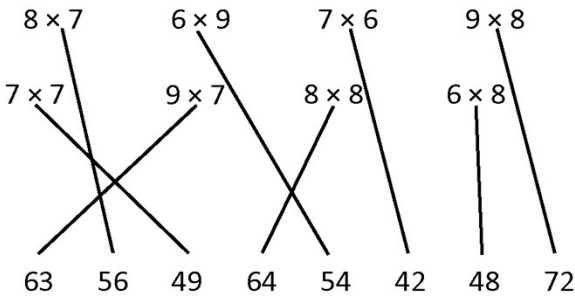
ユニット 1

授業 1.1 8 ページ

1.

×	2	8	4	9	1	6	0	7	3	5
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	2	8	4	9	1	6	0	7	3	5
2	4	16	8	18	2	12	0	14	6	10
3	6	24	12	27	3	18	0	21	9	15
4	8	32	16	36	4	24	0	28	12	20
5	10	40	20	45	5	30	0	35	15	25
6	12	48	24	54	6	36	0	42	18	30
7	14	56	28	63	7	42	0	49	21	35
8	16	64	32	72	8	48	0	56	24	40
9	18	72	36	81	9	54	0	63	27	45

2.



授業 1.2 9 ページ

復習しよう

×	2	8	4	9	1	6	0	7	3	5
6	12	48	24	54	6	36	0	42	18	30

解いてみよう

1. 赤 緑 緑 赤 赤 緑

2. a. 15 あり 偶数 奇数
ます。

b. 18 あり 偶数 奇数
ます。

3. 偶数 : 24、46、62
奇数 : 15、37、51

授業 1.3 10 ページ

復習しよう

1.

×	2	7	4	5	1	6	0	8	3	9
2	4	14	8	10	2	12	0	16	6	18

2. a.

27
偶数 奇数

b.

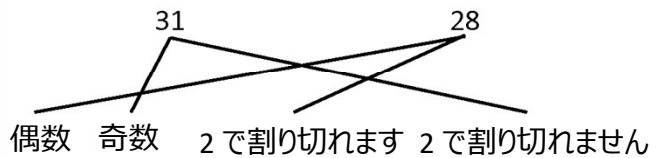
54
偶数 奇数

解いてみよう

5	3	4	10	16	1	7
13	14	20	9	22	28	15
21	17	32	38	44	11	29
35	41	63	56	37	43	67
26	34	55	60	59	36	24
46	73	68	74	86	71	42
83	52	72	90	94	66	97

授業 1.4 11 ページ

復習しよう



解いてみよう

• 一の位の数に5があるので、65は5で割り切れます。

• $6 + 4 + 2 = 12$ の計算をすると、結果は3で割り切れるので、642は3で割り切れます。

• 一の位の数に0があるので、140は10で割り切れます。

74	41	71
65	642	107
47	35	53
87	140	105
7	45	8
37	25	19
23	17	83

授業 2.1 12 ページ

復習しよう

生徒により異なります。例えば：

- a. b.
- c. d.

解いてみよう

- a. 赤：3, 6, 9, 12, 15, 18, 21, 24, 27, 30, 33, 36, 39, 42, 45, 48, 51, 54, 57, 60, 63, 66, 69, 72, 75, 78
- b. 緑：7, 14, 21, 28, 35, 42, 49, 56, 63, 70, 77
- c. 茶色：8, 16, 24, 32, 40, 48, 56, 64, 72
- d. 青：11, 22, 33, 44, 55, 66, 77
- e. 黄色：12, 24, 36, 48, 60, 72
- f. 紫：21, 42, 63

授業 2.2 13 ページ

復習しよう

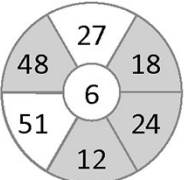
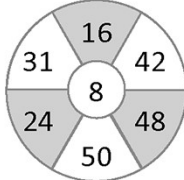
1. a. 13 b. 21 c. 31 d. 42 e. 54
2. — — —

解いてみよう

1. a. 8 と 12 の倍数：24, 48, 72
b. 7 と 21 の倍数：21, 42, 63
c. 3 と 11 の倍数：33, 66
2. 15, 30、消しゴムと鉛筆削り

授業 2.3 14 ページ

復習しよう

1. a.  b. 

2. 24, 48

解いてみよう

1. a. 24
8 と 12 の公倍数は 24、48、72 です。
いちばん小さい公倍数は 24 です。

- b. 21 c. 33

2. 12

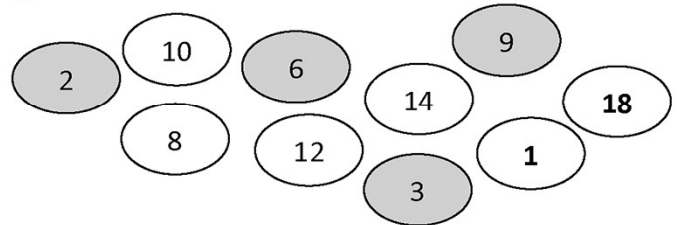
授業 3.1 16 ページ

復習しよう

- 5 と 7 の最小 _____ 35
公倍数

解いてみよう

- 1.



2. a. 1, 2, 3, 6
b. 1, 2, 4, 8, 16
c. 1, 2, 3, 4, 6, 8, 12, 24

3. a. 1, 7
b. 1, 2, 5, 10

授業 3.2 17 ページ

復習しよう



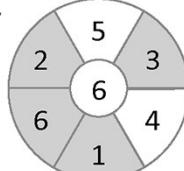
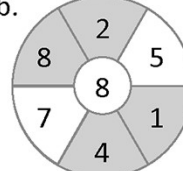
解いてみよう

1. a. 16 と 24 の約数：1、2、4、8
b. 6 と 18 の約数：1, 2, 3, 6
c. 7 と 10 の約数：1.

2. 1, 7

授業 3.3 18 ページ

復習しよう

1. a.  b. 

2. 1, 2

解いてみよう

1. a. 8

16と24の公約数は1と2と4と8です。
公約数のいちばん大きな数は8です。

b. 6

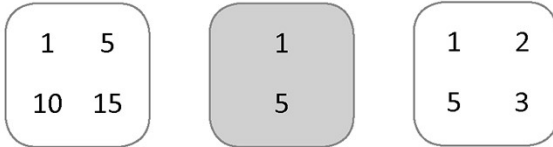
c. 1

2. 8箱

授業 3.4 19 ページ

復習しよう

1.



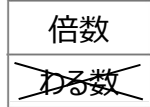
2. 5

解いてみよう

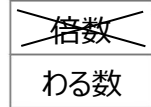
1. a.



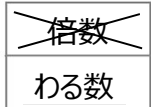
b.



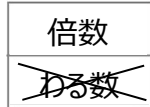
c.



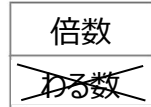
d.



e.



f.



2. a. 倍数

b. わる数

★やってみよう

a. わる数

b. 倍数

授業 4.1 21 ページ

復習しよう

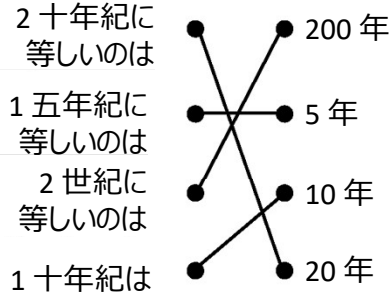
1.

生徒により異なります。例えば：

7 は 35 の約数 なので 35 は 7 の倍数です。

解いてみよう

1.



2. a. 3

b. 10

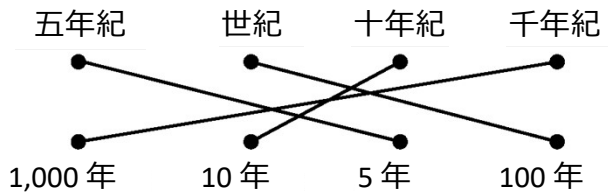
c. 5

d. 80

e. 30

授業 4.2 22 ページ

復習しよう



解いてみよう

1. a. 4

b. 8

c. 17

d. 20

2. a.



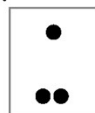
b.



c.



d.



ユニット 2

授業 1.1 26 ページ

解いてみよう

1.



2. a. 4

四角形

b. 3

三角形

c. 5

五角形

d. 8

八角形

e. 6

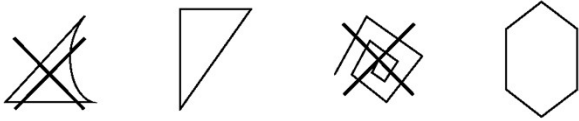
六角形

f. 7

七角形

授業 1.2 27 ページ

復習しよう



解いてみよう

- 1. a. 3 cm b. 1.5 cm
- 45°, 135° 135°

授業 1.3 28 ページ

復習しよう

- 1. 七角形
- 2. はい、すべての辺と角は等しいです。

解いてみよう

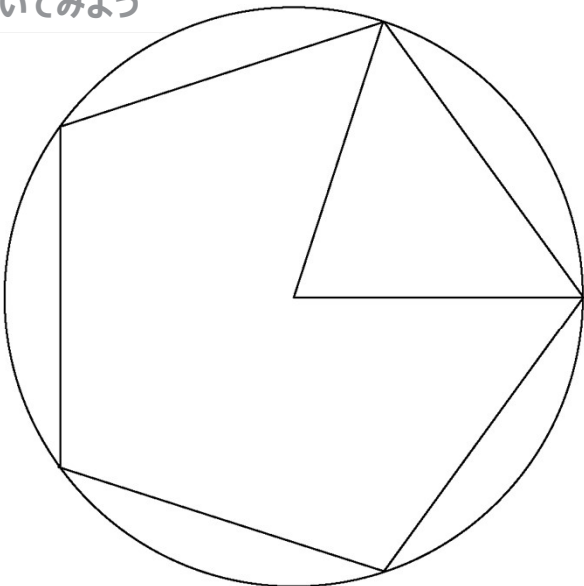
- 1. 完成させましょう : 2 cm と 51°
- 2. 完成させましょう : 3 cm, 3cm, 120°, 120°

授業 1.4 29 ページ

復習しよう

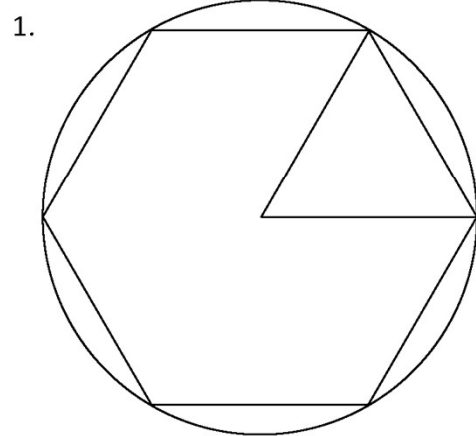
- 1. 四角形の4辺が等しくても、正四角形ではないので4辺すべては等しくありません。
- 2. 完成させましょう : 2 cm, 2cm, 90°, 90°

解いてみよう



授業 1.5 30 ページ

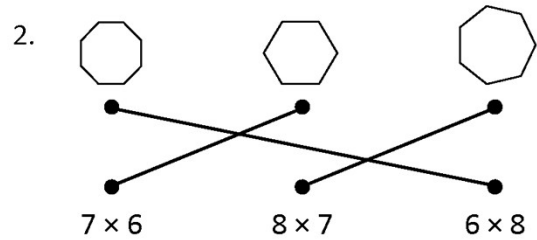
復習しよう



- 2. 3 cm.

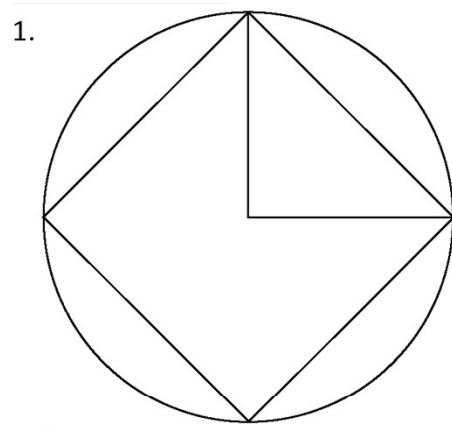
解いてみよう

- 1. 1. a. 12 cm. b. 10 cm.
- 3 + 4 + 5 = 12



授業 2.1 31 ページ

復習しよう



- 2. 4 × 4.

解いてみよう

- 1. a. 75° b. 100°
- 180° - 45° - 60° = 75°
- 2. 90°

授業 2.2 32 ページ

復習しよう

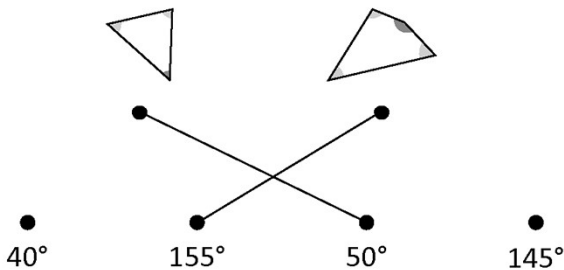
1. 3×5 2. 60°

解いてみよう

1. a. 105°
 $360^\circ - 45^\circ - 150^\circ - 60^\circ = 105^\circ$
- b. 82°
2. 35°

授業 2.3 33 ページ

復習しよう



解いてみよう

- a. 540°
-
- 図形を三つの三角形に分けます。
 角の和は：
 $180^\circ \times 3 = 540^\circ$
-
- 図形を一つの三角形と一つの四角形に分けます。
 角の和は：
 $+ 360^\circ = 540^\circ$
- b. $1,080^\circ$

授業 3.1 34 ページ

復習しよう

1. 360°
2. a.
 360° 540° 720°
- b.
 540° 720° $1,080^\circ$

解いてみよう

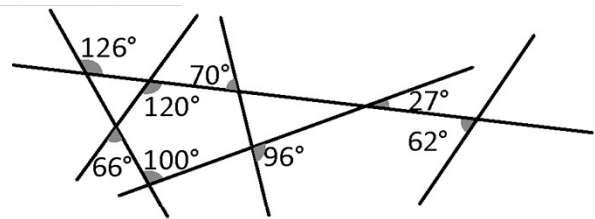
1. a. 120° b. 95°
 $70^\circ + 50^\circ = 120^\circ$
2. a. 37° b. 105°

授業3.2 35ページ

復習しよう

- $a = 123^\circ$
 $b = 73^\circ$

解いてみよう



★やってみよう

- $a = 75^\circ$

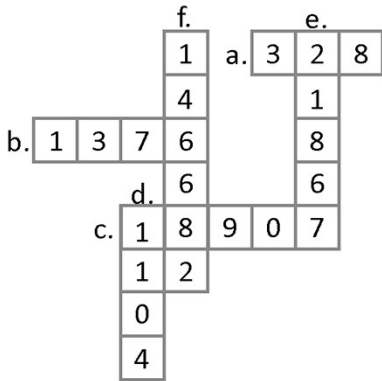
ユニット3

授業 1.1 40 ページ

1.

×	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
2	0	2	4	6	8	10	12	14	16	18
3	0	3	6	9	12	15	18	21	24	27
4	0	4	8	12	16	20	24	28	32	36
5	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45
6	0	6	12	18	24	30	36	42	48	54
7	0	7	14	21	28	35	42	49	56	63
8	0	8	16	24	32	40	48	56	64	72
9	0	9	18	27	36	45	54	63	72	81

2.



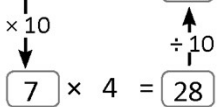
授業 1.2 41 ページ

復習しよう

- a. 28 b. 126

解いてみよう

a. $0.7 \times 4 = 2.8$ b. 1.8



- c. 4.8 d. 3.5
e. 4.5 f. 3.2

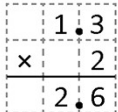
授業 1.3 42 ページ

復習しよう

1. 9×5 2. 26

解いてみよう

- a. 2.6



- b. 7.8 c. 28.8 d. 31.8 e. 30.1

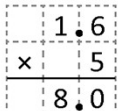
授業 1.4 43 ページ

復習しよう

1. 4.8 2. 31.5

解いてみよう

- a. 8



- b. 0.9 c. 14 d. 0.8

★やってみよう

4

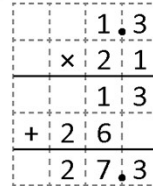
授業 1.5 44 ページ

復習しよう

- a. 10.4 b. 9

解いてみよう

- a. 27.3 b. 95.2



- c. 226.8 d. 101.5

★やってみよう

3.1

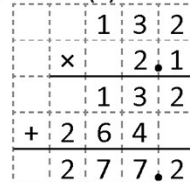
授業 1.6 45 ページ

復習しよう

- a. 0.6 b. 46.5

解いてみよう

- a. 277.2 (L) b. 753.3 (U)



- c. 1,350.2 (I) d. 2,564.8 (S)
ルス

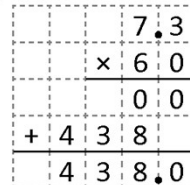
授業 1.7 46 ページ

復習しよう

- a. 80.6 b. 670.8

解いてみよう

- a. 438 b. 135



c. 871

d. 912

授業 1.8 47 ページ

復習しよう

a. 2,182.8

b. 2,511

解いてみよう

a. 6.82

b. 25.65

	3	4	.	1
×				2
<hr/>				
	6	8	.	2

c. 18.81

d. 51.94

授業 1.9 48 ページ

復習しよう

a. 1,806

b. 8.67

解いてみよう

a. 140.12

b. 405.44

			4	.	5	2
		×			3	1
<hr/>						
			4	5	2	
+	1	3	5	6		
<hr/>						
	1	4	0	.	1	2

c. 1,413.36

d. 807.98

授業 1.10 49 ページ

復習しよう

a. 17.52

b. 81.42

解いてみよう

a. 518.3

b. 1,898

			3	.	6	5
		×	1	4	2	
<hr/>						
			7	3	0	
	1	4	6	0		
+	3	6	5			
<hr/>						
	5	1	8	.	3	0

c. 0.9

d. 0.69

授業 2.1 51 ページ

復習しよう

a. 3

b. 6

解いてみよう

$$\begin{array}{r} 1.2 \div 4 = 0.3 \\ \times 10 \quad \uparrow \div 10 \\ 12 \div 4 = 3 \end{array}$$

b. 0.8

c. 0.4

d. 0.6

e. 0.9

f. 0.7

授業 2.2 52 ページ

復習しよう

1. 9×3

2. 21

解いてみよう

a. 2.1

	8	.	4		4		
-	8				2	.	1
<hr/>							
	0	4					
-	4						
<hr/>							
	0						

b. 3.9

c. 3.1

d. 4.7

授業 2.3 53 ページ

復習しよう

1. 0.2

2. 1.8

解いてみよう

a. 1.23

	3	.	6	9		3			
-	3					1	.	2	3
<hr/>									
	0	6							
-	6								
<hr/>									
		0	9						
-		9							
<hr/>									
			0						

b. 1.67

c. 4.12

d. 4.36

授業 2.4 54 ページ

復習しよう

a. 6.3

b. 1.32

解いてみよう

a. 1.3

	1	9	5		1	5
-	1	5			1	3
		4	5			
-	4	5				
			0			

b. 2.7

c. 2.31

d. 3.56

授業 2.5 55 ページ

復習しよう

a. 2.38

b. 5.7

解いてみよう

a. 1.03

	4	1	2		4	
-	4				1	0 3
	0	1	2			
-	1	2				
			0			

b. 2.05

c. 3.07

d. 5.04

授業 2.6 56 ページ

復習しよう

a. 3.12

b. 3.04

解いてみよう

a. 0.28

	1	9	6		7	
-	1	4			0	2 8
		5	6			
-	5	6				
			0			

b. 0.54

c. 0.85

d. 0.92

授業 2.7 57 ページ

復習しよう

a. 2.04

b. 0.67

解いてみよう

a. 1.8

式: $9 \div 5$

	9		5	
-	5		1	8
	4	0		
-	4	0		
		0		

b. 3.5

c. 3.75

d. 6.25

授業 2.8 58 ページ

復習しよう

a. 0.34

b. 4.5

解いてみよう

a. 0.35

b. 0.84

式: $1.4 \div 4$

	1	4		4	
-	1	2		0	3 5
		2	0		
-	2	0			
			0		

c. 0.455

d. 0.645

授業 2.9 59 ページ

復習しよう

a. 6.75

b. 0.85

解いてみよう

a.

b.

式: $7.8 \div 3$

	7	8		3	
-	6			2	
		1	8		

c.

d.

授業 2.10 60 ページ

復習しよう

1. 0.764

2.2あまり1.1

解いてみよう

1. a. 2.7

b. 1.7

	8		3	
-	6		2	6 6
	2	0		
-	1	8		
		2	0	
-	1	8		
			2	

2. a. 1.22

b. 1.74

授業 2.11 61 ページ

復習しよう

1. 2 あまり 0.9

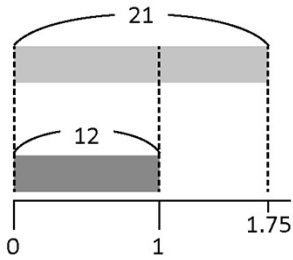
2. 1.3

解いてみよう

a. 1.75 倍

b. 0.75 倍

式 : $12 \div 21$



ユニット 4

授業 1.1 66 ページ

解いてみよう

1. a. 答え : 数か月
- b. 答え : ペットの数
- c. 答え : 七月
- d. 答え : 十二月
- e. 答え : 四月

2. a. 答え : 数か月
- b. 答え : 児童の数
- c. 答え : 十二月
- d. 答え : 八月
- e. 答え : 8人

授業 1.2 67 ページ

復習しよう

答え : 12.

解いてみよう

1. a. 答え : 金曜日から日曜日まで
- b. 答え : 月曜日から水曜日まで
- c. 答え : 水曜日と木曜日の間
- d. 答え : 木曜日と金曜日の間

2. a. 答え : 月曜日から木曜日まで

b. 答え : 土曜日と日曜日の間

c. 答え : 木曜日と金曜日の間

d. 答え : 土曜日から日曜日まで

授業 1.3 68 ページ

復習しよう

a. 答え : 日曜日

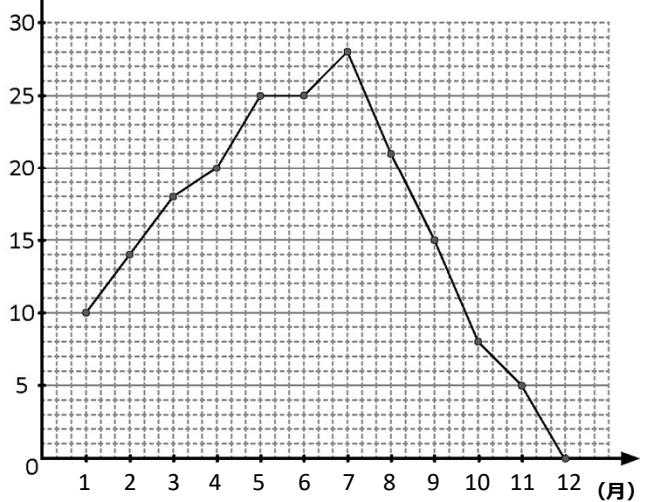
b. 答え : 火曜日から水曜日まで

解いてみよう

a.

(ドル)

五年生のあるクラスで集められた資金



b. 例えば、五月と六月に同じ金額が集まりました。

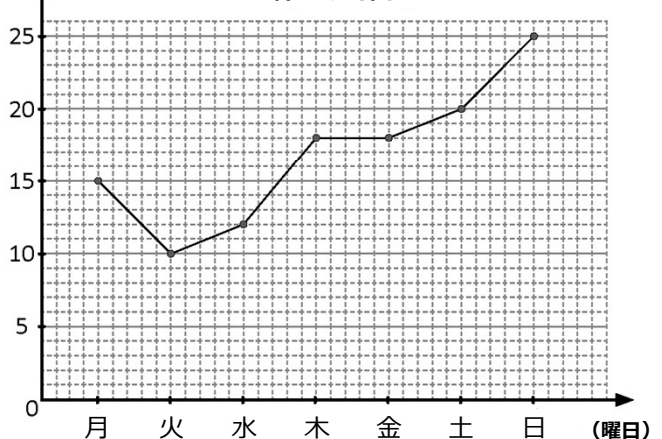
授業 1.4 69 ページ

復習しよう

a.

(分)

練習の時間



b. 水曜日から木曜日まで

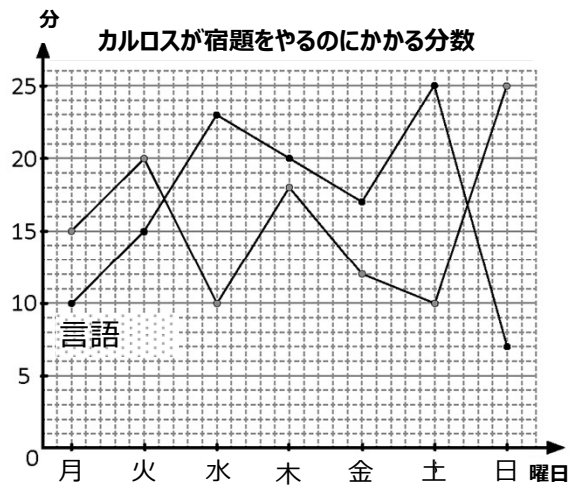
解いてみよう

- a. 答え：29 - 27 = 2
- b. 答え：3.
- c. 答え：十二月、24
- d. 答え：四月、1

授業 1.5 70 ページ

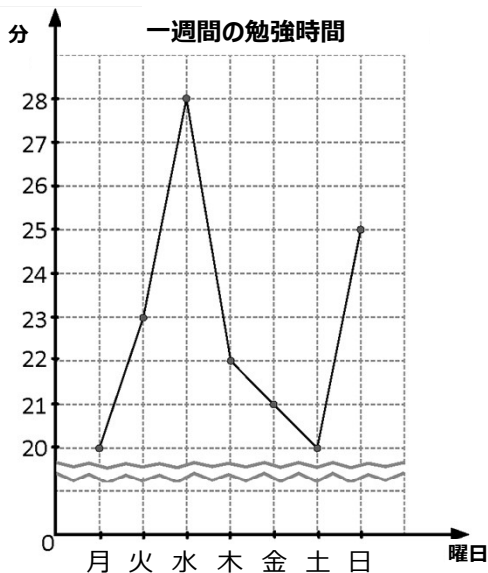
復習しよう

a.



b. 日曜日、18

解いてみよう



ユニット5

授業 1.1 74 ページ

1.

×	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
2	0	2	4	6	8	10	12	14	16	18
3	0	3	6	9	12	15	18	21	24	27
4	0	4	8	12	16	20	24	28	32	36
5	0	5	10	15	20	25	30	35	40	45
6	0	6	12	18	24	30	36	42	48	54
7	0	7	14	21	28	35	42	49	56	63
8	0	8	16	24	32	40	48	56	64	72
9	0	9	18	27	36	45	54	63	72	81

- 2. a. 408
- b. 338
- c. 1,215
- d. 1,608
- e. 3,375
- f. 12,420

授業 1.2 75 ページ

復習しよう

299

解いてみよう

- a. 29.9
- b. 102.4
- c. 309.6
- d. 339.2

$$\begin{array}{r}
 13 \\
 \times 2.3 \\
 \hline
 39 \\
 + 260 \\
 \hline
 29.9
 \end{array}$$

授業 1.3 76 ページ

復習しよう

- a. 903
- b. 67.2

解いてみよう

- a. 13.02
- b. 12.19
- c. 21.08
- d. 32.85

$$\begin{array}{r}
 4.2 \\
 \times 3.1 \\
 \hline
 42 \\
 + 1260 \\
 \hline
 13.02
 \end{array}$$

授業 1.4 77 ページ

復習しよう

- a. 97.2
- b. 13.76

解いてみよう

- a. 4.851
- b. 13.392

$$\begin{array}{r}
 2.31 \\
 \times 2.1 \\
 \hline
 231 \\
 + 462 \\
 \hline
 4.851
 \end{array}$$

- c. 24.978
- d. 34.185

授業 1.5 78 ページ

復習しよう

- a. 25.55
- b. 28.864

解いてみよう

b. 7×7.3 c. 7×8.4
 e. 7×14.2 h. 7×1.05

a. 7×0.7 d. 7×0.6
 f. 7×0.78 g. 7×0.23

かける数は1よりも大きい数です。

授業 1.6 79 ページ

復習しよう

- 1. 17.64
- 2. a. 3.5×9.2

解いてみよう

- a. 0.69
- b. 5.85
- c. 0.6
- d. 7.8

$$\begin{array}{r}
 0.3 \\
 \times 2.3 \\
 \hline
 0.9 \\
 + 0.6 \\
 \hline
 0.69
 \end{array}$$

授業 2.1 81 ページ

復習しよう

- 1.

12より	12より
小さい	大きい
- 2. 0.018

解いてみよう

- a. 30
- b. 20
- c. 70
- d. 50
- e. 40
- f. 60

$$\begin{array}{r}
 18 \div 0.6 = 30 \\
 \downarrow \times 10 \quad \downarrow \times 10 \quad \uparrow \\
 180 \div 6 = 30
 \end{array}$$

授業 2.2 82 ページ

復習しよう

- 1. 5.8
- 2. 30

解いてみよう

- a. 35
- b. 25

$$\begin{array}{r}
 630.18 \\
 - 543.5 \\
 \hline
 090.68 \\
 - 90.0 \\
 \hline
 0.68
 \end{array}$$

- c. 84
 - d. 65
- 自分自身を信じれば限界はありません。

授業 2.3 83 ページ

復習しよう

- 1. 60
- 2. 42

解いてみよう

- a. 2
- b. 23
- c. 12.5
- d. 7.8

$$\begin{array}{r}
 9.648 \\
 - 9.62 \\
 \hline
 0.028
 \end{array}$$

授業 2.4 84 ページ

復習しよう

- a. 65
- b. 32

解いてみよう

$$\begin{array}{r}
 980.245 \\
 - 980.4 \\
 \hline
 0.845
 \end{array}$$

- b. 7.5
- c. 1.9
- d. 3.4

授業 2.5 85 ページ

復習しよう

- a. 16.3
- b. 1.2

解いてみよう

- b. $3.5 \div 0.5$
- d. $2.02 \div 0.6$
- f. $4.8 \div 0.8$
- h. $407 \div 0.9$

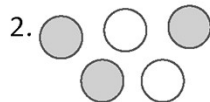
- a. $9.1 \div 1.3$
- c. $14.4 \div 1.2$
- e. $5.3 \div 2.7$
- g. $23.5 \div 8.4$

割る数は1より小さい数です。

授業 2.6 86 ページ

復習しよう

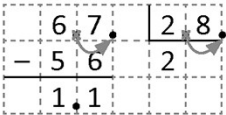
- 1. 6.5



解いてみよう

- a. 2

1.1



- b. 2
- 0.5

- c. 3
- 0.3

- d. 3
- 1.65

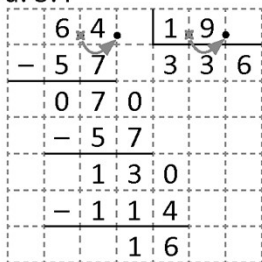
授業 2.7 87 ページ

復習しよう

- 1. 例えば : 7.8
- 2. 8
- 2.1

解いてみよう

- 1. a. 3.4



- b. 2.6

- 2. a. 2.17

- b. 3.61

授業 3.1 90 ページ

復習しよう

- a. 2.55
- b. 4
- c. 3.8

解いてみよう

- 1. 12.375
- 2. 7.8 ドル

授業 3.2 91 ページ

復習しよう

- 1. 3.28
- 2. 27.3

解いてみよう

- 1. 2.8
- 2. 3.2 倍

授業 3.3 92 ページ

復習しよう

- a. 24.08
- b. 6.56

解いてみよう

- 1. 3.2
- 2. 7.75 cm.

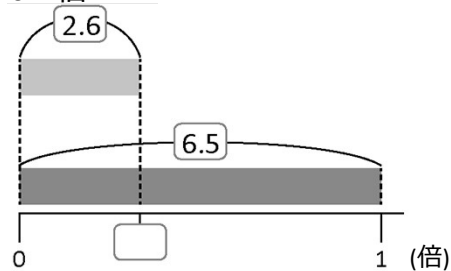
授業 3.4 93 ページ

復習しよう

- a. 2.84
- b. 5.2

解いてみよう

- a. 0.4 倍



式 : $2.6 \div 6.5$

- b. 0.56 m.

授業 4.1 96 ページ

復習しよう

- a. 6.4
- b. 0.8

解いてみよう

- a. 32.64
 $3.4 \times 6.4 \times 1.5$
 $= 3.4 \times (6.4 \times 1.5)$
 $= 3.4 \times 9.6$
 $= 32.64$
- b. 44.64
- c. 148.614
- d. 14.4

授業4.2 97ページ

復習しよう

1. 0.7
2. $3.7 \times 6.8 = 6.8 \times 3.7$

解いてみよう

- a. 13.6
 $(1.7 \times 3.4) + (2.3 \times 3.4)$
 $= (1.7 + 2.3) \times 3.4$
 $= 4 \times 3.4$
 $= 13.6$
- b. 12.2
- c. 26
- d. 27.6

授業 4.3 98 ページ

復習しよう

1. c.
2. 21.6

解いてみよう

- a. 3.6
 $(3.4 \div 2.5) + (5.6 \div 2.5)$
 $= (3.4 + 5.6) \times 2.5$
 $= 9 \times 2.5$
 $= 3.6$
- b. 1.25
- c. 1.2
- d. 1.5

授業 4.4 99 ページ

復習しよう

- a. 24.4
- b. 3.2

解いてみよう

- a. 22
 $6 \times (3 + 2) - 8$
 $= 6 \times 5 - 8$ かつこ内を足しました。
 $= 30 - 8$ 6×5 をしました。
 $= 22$ 引きました。

- b. 11
- c. 8
- d. 63

ユニット6

授業 1.1 104 ページ

解いてみよう

a. ホセ

	カルロス	フリア	ホセ
ヒマワリ	15	15	18
庭の面積 (m ²)	6	4	4
1 m ² のヒマワリの量	2.5	3.75	4.5

b. ベアトリス

授業 1.2 105 ページ

復習しよう

ファン

解いてみよう

a. ファン

	ファン	マルタ
トマト	9	7
土地の面積 (m ²)	6	5
1 m ² のトマトの量	1.5	1.4

b. マルタ

授業 1.3 106 ページ

復習しよう

マリア

解いてみよう

1. サン・サルバドル

	サンタ・アナ	サン・サルバドル	サン・ミゲル
	523,700	1,567,156	434,003
	2,023	886	2,077
	258.87	1,768.79	208.95

2. エルサルバドル

授業 1.4 107 ページ

復習しよう

- 1. 1 m²につき 2.25 鉢。
- 2. 258.87, 257.66, 358.33

解いてみよう

- カルロス：土地 C
- マリア：土地 B

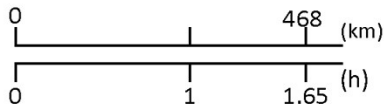
授業 1.5 108 ページ

復習しよう

- 1. 18,500
- 2. 生徒ごとに同じスペース

解いてみよう

- a. 283.6 km/h



$$\begin{aligned} \text{速度} &= 468 \div 1.65 \\ &= 283.6 \end{aligned}$$

- b. 183.6 km/h
- c. フランスの TGV

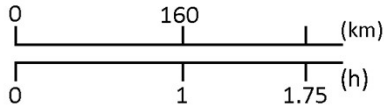
授業 1.6 109 ページ

復習しよう

- 1. A の土地
- 2. 2 の車

解いてみよう

- a. 280 km



$$\begin{aligned} \text{走行距離} &= 160 \times 1.75 \\ &= 280 \end{aligned}$$

- b. 148 km
- c. ドイツの ICE

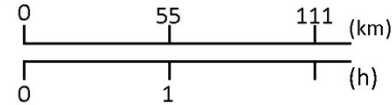
授業 1.7 110 ページ

復習しよう

- 1. 2 の飛行機
- 2. 2 のバイク

解いてみよう

- a. 2 時間



$$\begin{aligned} \text{時間} &= 110 \div 55 \\ &= 2 \end{aligned}$$

- b. 1.33 時間

ユニット 7

授業 1.1 114 ページ

解いてみよう

- a. 8.5
 $68 \div 8 = 8.5$
- b. 17.5
- c. 12.5
- d. 9

授業 2.1 115 ページ

復習しよう

- 6.5

解いてみよう

- 1. 47.5 ドル

品物	ドル (\$) の値段
袋	8.5
鍋	17.5
お菓子	12.5
コーヒー	9
合計	47.5

- 2. 4.75 ドル

授業 2.2 116 ページ

復習しよう

- 1. 4.5 2. 0.6

解いてみよう

- 21.4 ドル

授業 2.3 117 ページ

復習しよう

- a. 0.6 b. 1.25

解いてみよう

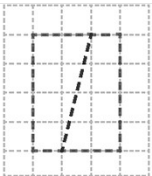
- a. 23 ドル
合計の間違った計算。
 $12 + 8 + 3 = 23$
- b. 合計は使える金額を超えています。
例えば、商品の1つを除くことができます。

ユニット 8

授業 1.1 122 ページ

解いてみよう

- a. 12 cm^2



底辺 = 3 cm
高さ = 4 cm

$$\text{面積} = 3 \times 4 = 12$$

- b. 10 cm^2
c. 30 m^2
d. 21 m^2
e. 16 cm^2

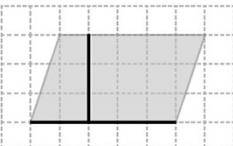
授業 1.2 123 ページ

復習しよう

10 cm^2

解いてみよう

- a. 15 cm^2



底辺 = 5 cm
高さ = 3 cm
面積 = $5 \times 3 = 15$

- c. 24 m^2

- b. 20 cm^2

- d. 14 m^2

授業 1.3 124 ページ

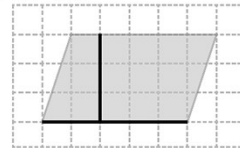
復習しよう

1. 底辺 × 高さ

2. 24 cm^2

解いてみよう

- a. 20 cm^2



底辺 = 4 cm
高さ = 5 cm
面積 = $4 \times 5 = 20$

- b. 18 cm^2

- c. 16 m^2

- d. 6 m^2

授業 1.4 125 ページ

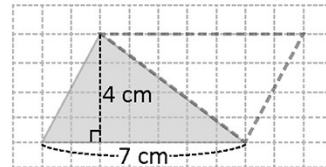
復習しよう

- a. 28 cm^2

- b. 9 cm^2

解いてみよう

- a. 14 cm^2



底辺 = 7 cm
高さ = 4 cm
平行四辺形の面積 = 28 cm^2
三角形の面積 = $28 \div 2 = 14$

- b. 12 cm^2

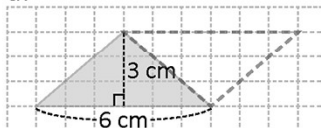
- c. 5 m^2

- d. 20 m^2

授業 1.5 126 ページ

復習しよう

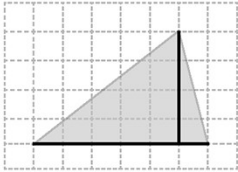
- a.



- b. 9 cm^2

解いてみよう

a. 12 cm^2



底辺 = 6 cm

高さ = 4

$$6 \times 4 = 24$$

$$24 \div 2 = 12$$

c. 15 m^2

b. 10 cm^2

d. 9 m^2

授業1.6 127ページ

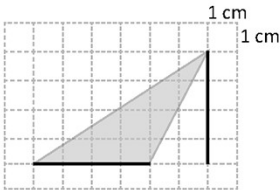
復習しよう

1. $\boxed{\text{底辺}} \times \boxed{\text{高さ}} \div \boxed{2}$

2. 12 cm^2

解いてみよう

a. 8 cm^2



底辺 = 4 cm

高さ = 4 cm

$$4 \times 4 = 16$$

$$16 \div 2 = 8$$

c. 9 m^2

b. 15 cm^2

d. 21 m^2

授業 1.7 128 ページ

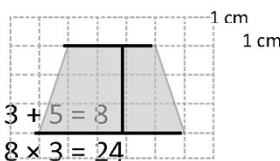
復習しよう

a. 9 cm^2

b. 6 cm^2

解いてみよう

a. 12 cm^2



$$3 + 5 = 8$$

$$8 \times 3 = 24$$

$$24 \div 2 = 12$$

b. 22 cm^2

下底 = 3 cm

上底 = 5 cm

高さ = 3 cm

c. 20 m^2

授業 1.8 129 ページ

復習しよう

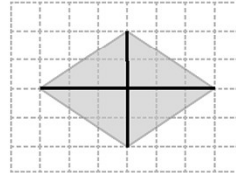
a. 14 cm^2

b. 18 cm^2

解いてみよう

a. 12 cm^2

b. 10 cm^2



長い対角線 = 6 cm

短い対角線 = 4 cm

$$6 \times 4 = 24$$

$$24 \div 2 = 12$$

c. 8 m^2

d. 25 m^2

ユニット 9

授業 1.1 134 ページ

解いてみよう

1. a. 17.5 cm

$$1 \text{ in} = 2.5 \text{ cm}$$

そうすると、 $2.5 \times 7 = 17.5$ 、となります。

17.5 cm

b. 150 cm

c. 720 cm

d. 1.5 ft

2. a. 8 ft

b. 5 yd

c. 2 in

授業 1.2 135 ページ

復習しよう

a. 8 yd

b. 4 in

c. 10 ft

解いてみよう

1. a. 2 ft

$$1 \text{ ft} = 12 \text{ in}$$

そうすると、 $24 \div 12 = 2$ 、となります。

2 ft

b. 3 yd

c. 4 yd

2. a. 6 in

b. 8 ft

25 yd

授業 2.1 137 ページ

復習しよう

- a. 12
b. 36
c. 3

解いてみよう

1. a. 5 g b. 6 g
 c. 7 g d. 4 g
2. a. 500 g b. 650 g

授業 2.2 138 ページ

復習しよう

120 g

解いてみよう

1. a. 2,500 g b. 5,080 g
 2 kg = 2,000 g なので
 したがって 2 kg 500 g は
 2,500 g
 c. 3 kg 700 g d. 4 kg 90 g
2. a. 1 kg 800 g b. 1 kg 300 g

授業 2.3 139 ページ

復習しよう

- a. 500 g b. 1 kg 300 g

解いてみよう

1. a. 3 t b. 5 t
 1,000 kg = 1 t なので、
 3,000 kg は :
 3 t
 c. 4,000 kg d. 8,000 kg
2. a. 4 t
 b. 1 kg
 c. 4,000 包み

授業 2.4 140 ページ

復習しよう

- a.

400	40	4
-----	----	---

 b.

80	800	8,000
----	-----	-------

解いてみよう

1. a. 1.5 ポンド b. 0.5 ポンド
 1 ポンド = 454 g なので
 $681 \div 454 = 1.5$
 c. 5.5 ポンド d. 11 ポンド
2. 51 ポンド

ユニット 10

授業 1.1 144 ページ

1. a. $\frac{3}{5}$ b. $\frac{7}{4}$ m または $1\frac{3}{4}$ m
 c. $\frac{3}{8}$ d. $\frac{16}{6}$ l または $2\frac{4}{6}$ l
2. $2\frac{4}{7}$
3. $\frac{23}{7}$
4. a. b.

授業 1.2 145 ページ

1. a. 最小公倍数は 24 で最大公約数は 2 です。
 8 の倍数 : 8, 16, 24, 32, 40, ...
 6 の倍数 : 6, 12, 18, 24, 30, ...
 8 と 6 の最小公倍数は 24 です。
- 8 の約数 : 1, 2, 4, 8
 6 の約数 : 1, 2, 3, 6
 8 と 6 の最大公約数は 2 です。

最小公倍数は 20 で最大公約数は 2 です。

2. a. 最小公倍数は 15 で最大公約数は 1 です。
 b. 最小公倍数は 14 で最大公約数は 1 です。

授業 1.3 146 ページ

解いてみよう

1. a. $\frac{4}{14}$, $\frac{6}{21}$, $\frac{8}{28}$ b. $\frac{6}{10}$, $\frac{15}{25}$, $\frac{21}{35}$
2. a. $\frac{2}{5}$ b. $\frac{3}{4}$
3. a. $\frac{4}{6}$ と $\frac{6}{9}$
- b. $\frac{1}{3}$ と $\frac{3}{9}$

授業 1.4 147 ページ

復習しよう

1. 18

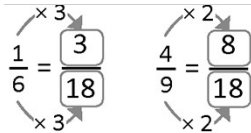
2. 例えば :

$$\frac{2}{12}, \frac{3}{18}, \frac{4}{24}$$

解いてみよう

a. 18; $\frac{3}{18}$ と $\frac{8}{18}$

6と9の最小公倍数は18です。



b. 12; $\frac{4}{12}$ と $\frac{9}{12}$

c. 12; $\frac{9}{12}$ と $\frac{10}{12}$

授業 1.5 148 ページ

復習しよう

1. $\frac{1}{5}$

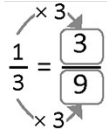
2. $\frac{3}{15}$ と $\frac{5}{15}$

解いてみよう

a. 9; $\frac{3}{9}$ と $\frac{5}{9}$

b. 10; $\frac{6}{10}$ と $\frac{7}{10}$

3と9の最小公倍数は9です。



c. 12; $3\frac{3}{12}$ と $1\frac{10}{12}$

d. 10; $1\frac{5}{10}$ と $5\frac{3}{10}$

授業 1.6 149 ページ

復習しよう

a. $\frac{9}{24}$ と $\frac{16}{24}$

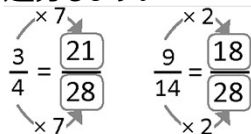
b. $4\frac{3}{12}$ と $1\frac{5}{12}$

解いてみよう

a. ミゲル

4と14の最小公倍数は28です。

通分します。



比較します。

$$\frac{21}{28} > \frac{18}{28}$$

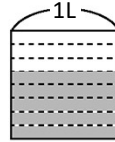
b. ミゲル

c. バートリス

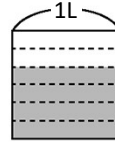
ミゲルがゲームに勝ちました。

授業 2.1 151 ページ

1. a.



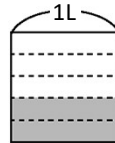
b.



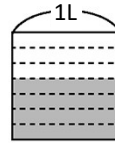
2. a. 式 : $\frac{3}{8} + \frac{2}{8}$

b. 式 : $\frac{1}{6} + \frac{3}{6}$

3. a.



b.



4. a. 式 : $\frac{4}{5} - \frac{2}{5}$

b. 式 : $\frac{6}{7} - \frac{2}{7}$

5. a. $4\frac{1}{3}$

b. $4\frac{2}{7}$

c. $3\frac{1}{3}$

d. $2\frac{3}{4}$

授業 2.2 152 ページ

復習しよう

a. $\frac{3}{5}$

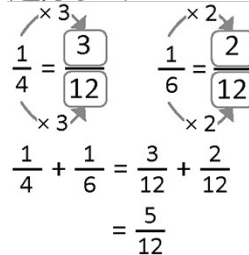
b. $4\frac{3}{4}$

解いてみよう

a. $\frac{5}{12}$

4と6の最小公倍数は12です。

通分します。



b. $\frac{5}{8}$

c. $\frac{13}{15}$

授業 2.3 153 ページ

復習しよう

a. $\frac{5}{6}$

b. $\frac{17}{20}$

解いてみよう

a. $\frac{7}{15}$

6と10の最小公倍数は30です。
通分します。

$$\frac{1}{6} = \frac{5}{30} \quad \frac{3}{10} = \frac{9}{30}$$

$$\begin{aligned} \frac{1}{6} + \frac{3}{10} &= \frac{5}{30} + \frac{9}{30} \\ &= \frac{14}{30} \\ &= \frac{7}{15} \end{aligned}$$

b. $\frac{3}{4}$

c. $\frac{7}{10}$

授業 2.4 154 ページ

復習しよう

a. $\frac{7}{24}$

b. $\frac{1}{3}$

解いてみよう

a. $1\frac{1}{3}$

4と6の最小公倍数は12です。
通分します。

$$\frac{2}{4} = \frac{6}{12} \quad \frac{5}{6} = \frac{10}{12}$$

$$\begin{aligned} \frac{2}{4} + \frac{5}{6} &= \frac{6}{12} + \frac{10}{12} \\ &= \frac{16}{12} \\ &= 1\frac{4}{12} \\ &= 1\frac{1}{3} \end{aligned}$$

b. $2\frac{2}{5}$

c. $1\frac{7}{24}$

授業 2.5 155 ページ

復習しよう

a. $\frac{1}{2}$

b. $2\frac{1}{6}$

解いてみよう

a. $3\frac{11}{24}$

4と6の最小公倍数は12です。

通分します。

$$\frac{3}{8} = \frac{9}{24} \quad \frac{1}{12} = \frac{2}{24}$$

$$\begin{aligned} 3\frac{3}{8} + \frac{1}{12} &= 3\frac{9}{24} + \frac{2}{24} \\ &= 3\frac{11}{24} \end{aligned}$$

b. $5\frac{17}{20}$

c. $5\frac{2}{3}$

授業 2.6 156 ページ

復習しよう

a. $1\frac{1}{6}$

b. $5\frac{7}{12}$

解いてみよう

a. $4\frac{5}{24}$

6と8の最小公倍数は24です。

通分します。

$$\frac{5}{6} = \frac{20}{24} \quad \frac{3}{8} = \frac{9}{24}$$

$$\begin{aligned} 3\frac{20}{24} + \frac{9}{24} &= 3\frac{20}{24} + \frac{9}{24} \\ &= 3\frac{29}{24} \\ &= 4\frac{5}{24} \end{aligned}$$

b. $3\frac{1}{3}$

c. $5\frac{3}{14}$

授業 3.1 158 ページ**復習しよう**

a. $6\frac{1}{2}$

b. $6\frac{1}{6}$

解いてみよう

a. $\frac{5}{12}$

4と6の最小公倍数は12です。
通分します。

$$\frac{3}{4} = \frac{9}{12} \quad \frac{2}{6} = \frac{4}{12}$$

$$\frac{3}{4} - \frac{2}{6} = \frac{9}{12} - \frac{4}{12} = \frac{5}{12}$$

b. $\frac{3}{8}$

c. $\frac{8}{21}$

授業 3.2 159 ページ**復習しよう**

a. $5\frac{3}{8}$

b. $\frac{5}{24}$

解いてみよう

a. $\frac{7}{12}$

6と8の最小公倍数は24です。
通分します。

$$\frac{5}{6} = \frac{20}{24} \quad \frac{2}{8} = \frac{6}{24}$$

$$\frac{5}{6} - \frac{2}{8} = \frac{20}{24} - \frac{6}{24} = \frac{14}{24} = \frac{7}{12}$$

b. $\frac{1}{2}$

c. $\frac{9}{10}$

授業 3.3 160 ページ**復習しよう**

a. $\frac{5}{12}$

b. $\frac{1}{3}$

解いてみよう

a. $4\frac{3}{20}$

10と4の最小公倍数は20です。
通分します。

$$\frac{9}{10} = \frac{18}{20} \quad \frac{3}{4} = \frac{15}{20}$$

$$5\frac{9}{10} - 1\frac{3}{4} = 5\frac{18}{20} - 1\frac{15}{20} = 4\frac{3}{20}$$

b. $2\frac{1}{3}$

c. $3\frac{1}{10}$

授業 3.4 161 ページ**復習しよう**

a. $\frac{1}{5}$

b. $4\frac{19}{30}$

解いてみよう

a. $2\frac{19}{20}$

4と10の最小公倍数は20です。
通分します。

$$\frac{1}{4} = \frac{5}{20} \quad \frac{3}{10} = \frac{6}{20}$$

$$3\frac{1}{4} - \frac{3}{10} = 3\frac{5}{20} - \frac{6}{20} = 2\frac{25}{20} - \frac{6}{20} = 2\frac{19}{20}$$

b. $3\frac{1}{2}$

c. $5\frac{5}{6}$

授業 3.5 162 ページ**復習しよう**

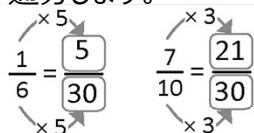
a. $4\frac{5}{8}$

b. $6\frac{11}{24}$

解いてみよう

a. $4\frac{7}{15}$

6と10の最小公倍数は30です。
通分します。



$$\begin{aligned} 8\frac{1}{6} - 3\frac{7}{10} &= 8\frac{5}{30} - 3\frac{21}{30} \\ &= 7\frac{35}{30} - 3\frac{21}{30} \\ &= 4\frac{14}{30} \\ &= 4\frac{7}{15} \end{aligned}$$

b. $3\frac{5}{7}$

c. $2\frac{7}{12}$

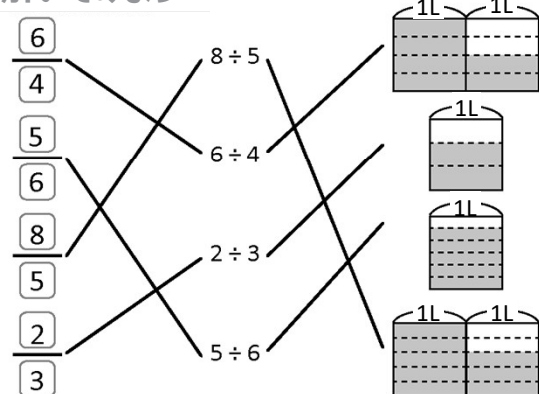
授業 4.1 164 ページ

復習しよう

a. $6\frac{3}{4}$

b. $5\frac{8}{15}$

解いてみよう



授業 4.2 165 ページ

復習しよう

1. $2\frac{3}{4}$

2. $\frac{7}{21}$

解いてみよう

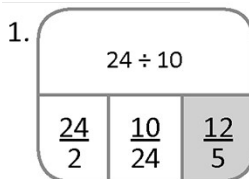
1. a. $\frac{21}{7}$ と $\frac{33}{11}$ b. $\frac{16}{2}, \frac{56}{7}, \frac{40}{5}$ c. $\frac{48}{4}$ と $\frac{60}{5}$

2. a. $7 = \frac{28}{4}$

b. $5 = \frac{35}{7}$

授業 4.3 166 ページ

復習しよう



2. 例えば: $5 = \frac{20}{4}$

解いてみよう

a. $\frac{1}{5}$

b. $\frac{3}{5}$

c. $\frac{4}{5}$

$$\begin{aligned} 0.2 &= \frac{2}{10} \\ &= \frac{1}{5} \end{aligned}$$

d. $3\frac{2}{5}$

e. $1\frac{4}{5}$

f. $5\frac{9}{10}$

授業 4.4 167 ページ

復習しよう

a. $9 = \frac{45}{5}$

b. $0.7 = \frac{7}{10}$

解いてみよう

a. $\frac{3}{4}$

b. $\frac{16}{25}$

$$\begin{aligned} 0.75 &= \frac{75}{100} \\ &= \frac{15}{20} \\ &= \frac{3}{4} \end{aligned}$$

c. $\frac{3}{200}$

d. $\frac{1}{8}$

e. $3\frac{1}{4}$

f. $8\frac{3}{4}$

授業 4.5 168 ページ

復習しよう

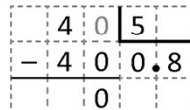
a. $0.4 = \frac{2}{5}$

b. $0.65 = \frac{13}{20}$

解いてみよう

a. 0.8

b. 0.16



c. 1.75

d. 1.66

e. 4.625

f. 2.33

授業 4.6 169 ページ

復習しよう

1. $2\frac{9}{25}$ 2. 3.5

解いてみよう

a. $\frac{2}{5} > 0.3$ b. $0.7 < \frac{6}{8}$

$0.3 = \frac{3}{10}$
 $\frac{2}{5}$ と $\frac{3}{10}$ を通分します。

$\frac{4}{10}$ と $\frac{3}{10}$

分数を比較します。

$\frac{4}{10} > \frac{3}{10}$

次のようになります。

$\frac{2}{5} > 0.3$

c. $5\frac{1}{4} < 5.3$ d. $8\frac{1}{5} > 8.18$

e. $6.4 > 4\frac{3}{6}$ f. $3\frac{3}{8} < 8$.

授業 4.7 170 ページ

復習しよう

1. 1.8 2. $3\frac{3}{5} > 3.5$

解いてみよう

1. $2\frac{4}{5}$

式 : $14 \div 5$

1	4	5
-	1	0
0	4	0
-	4	0
		0

$0.8 = \frac{8}{10}$
 $= \frac{4}{5}$

$2.8 = 2\frac{4}{5}$

2. $\frac{1}{9}$

授業 5.1 172 ページ

復習しよう

1. $\frac{11}{6} > 1.8$ 2. $\frac{3}{2}$

解いてみよう

a. $1\frac{11}{12}$
 4と3と6の最小公倍数は12です。
 通分します。

$\frac{3}{4} = \frac{9}{12}$ $\frac{1}{3} = \frac{4}{12}$ $\frac{5}{6} = \frac{10}{12}$

$\frac{3}{4} + \frac{1}{3} + \frac{5}{6} = \frac{9}{12} + \frac{4}{12} + \frac{10}{12}$
 $= \frac{23}{12}$
 $= 1\frac{11}{12}$

b. $\frac{7}{24}$

授業 5.2 173 ページ

復習しよう

1. $\frac{3}{5}$ 2. $\frac{13}{18}$

解いてみよう

a. $5\frac{17}{20}$
 (はじめに、かっこ内の計算を行います。)

$6\frac{4}{5} - \left(\frac{1}{4} + \frac{7}{10}\right) = 6\frac{4}{5} - \left(\frac{5}{20} + \frac{14}{20}\right)$
 $= 6\frac{4}{5} - \left(\frac{19}{20}\right)$
 $= 6\frac{16}{20} - \left(\frac{19}{20}\right)$
 $= 5\frac{36}{20} - \left(\frac{19}{20}\right)$
 $= 5\frac{17}{20}$

b. $5\frac{5}{12}$

授業 5.3 174 ページ

復習しよう

a. $\frac{1}{20}$ b. $4\frac{17}{24}$

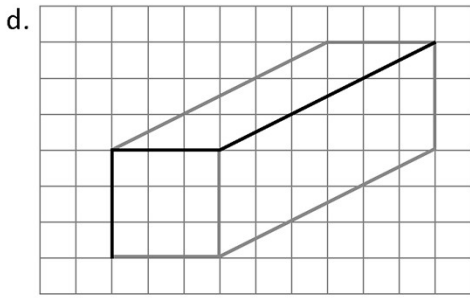
解いてみよう

a. $5\frac{1}{20}$ b. $4\frac{15}{28}$

(はじめに小数を分数へ変換します。)

$0.45 = \frac{45}{100}$
 $= \frac{9}{20}$

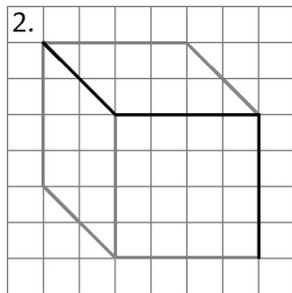
以下のように続けます。



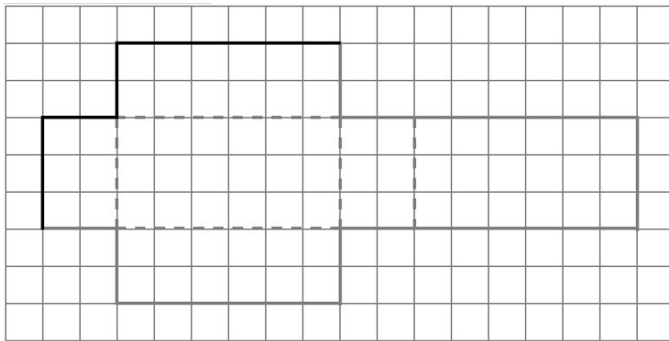
授業 1.5 182 ページ

復習しよう

1. 例えば：CF

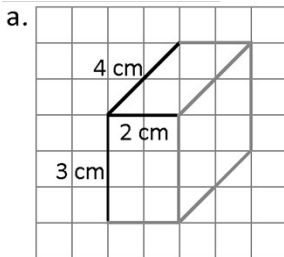


解いてみよう



授業 1.6 183 ページ

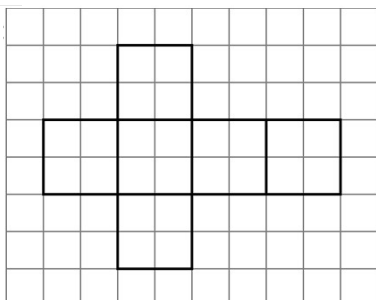
復習しよう



b. ㊦

解いてみよう

1. 例えば：



授業 1.7 184 ページ

復習しよう

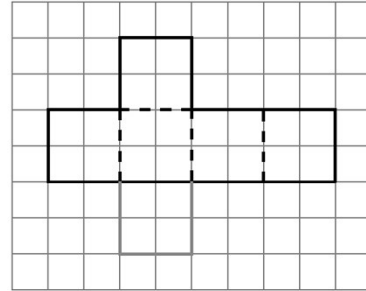
- a. と ㊦
- b. と ㊦

解いてみよう

「理解しよう」のパターンどれでも。

授業 1.8 185 ページ

復習しよう



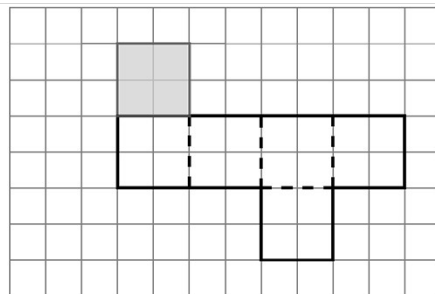
解いてみよう

- a. 正しくありません。立方体は6面あるので、1面だけ足りず2面付け加えました。
- b. 正しくありません。
- c. 正しくありません。

授業 1.9 186 ページ

復習しよう

- a. 影になっている面を消します。連続して4面以上あることは出来ません。
- b. 例えば：



解いてみよう

